CRW-STAV2

取扱説明書

CARD READER/WRITER

JIC RE-WRITE

スタンドアロンタイプ
１２年７月 第九版

※ この操作説明書は、弊社スタンドアロンタイプカードリーダーVer.1070 以降に対応しています。
他のバージョンには対応していない機能もございますので、予めご了承下さい。

本書の内容

1 はじめにお読み下さい 7
1-1 はじめにご確認下さい 7
1-2 運用方法の決定 7
1-3 よく使う操作 8
1-4 本書で使用するマークについて 8
2 安全上のご注意 9
2-1 安全にお使い頂くために 9
3 ご使用になる前に 13
3-1 梱包物 13
3-2 カードリーダーの各部名称 14
3-3 キーボードの説明 15
3-4 カバーの開き方・閉じ方 16
3-5 ＳＤメモリカード（ＣＦ）の取扱い 17
◆ カードリーダーへの取付け 17
◆ カードリーダーからの取外し 18
◆ ＳＤメモリカードのフォーマット 19
3-6 ディップスイッチの使用方法 21
3-7 ヘッドクリーニングの方法 22
◆ クリーニングペンによるクリーニング 22
◆ クリーニングカードによるクリーニング 23
3-8 電源を入れてみましょう！ 24
3-9 名前を入力してみましょう！ 25
4 取引操作 28
4-1 新規カードを発行する場合 28
◆ 新規に名前有りのカードを発行する 28
◆ 新規に名前無しのカードを発行する 30
◆ 特別月ポイント設定有り新規カードを発行する 31
◆ お誕生日設定有り新規カードを発行する 33
◆ 複数の新規カードを連続して発行する 35
4-2 ポイントを発行する場合 37
◆ ポイントを発行する 37
◆ 特別ポイントを付与する 38

4-3　ポイントを交換する場合 39
◆　ポイントを交換する 39
4-4　販売操作の取消・訂正をする場合 40
◆　最後に行った取引を取消す（前回訂正処理） 40
◆　過去の取引を訂正する（返品処理） 41
4-5　カードが有効期限切れになった場合 43
◆　継続カードを発行する 43
4-6　既存カードの移行をする場合 46
◆　任意の会員番号で移行カードを発行する 46
4-7　複数のカードを１枚にまとめる場合 49
◆　ポイント合算を行なう 49
4-8　カードが汚れた場合、破損した場合 51
◆　会員カードを再発行する 51
◆　会員カードを交換する 53
4-9　カードが不要になった場合 54
◆　カードを再生する 54
5 データ保存操作 55
5-1　取引データをパソコンに取込む場合 55
◆　メモリカード終了処理を行う 55
6 集計操作 56
6-1　データ集計結果を見たい場合 56
◆　集計カードを発行する 56
7 その他の操作 58
7-1　カードリーダーを入れ替える場合 58
◆　カードリーダーを交換する 58
7-2　ダイレクト倍率を一時的に変更する場合 63
◆　ダイレクト倍率を一時的に変更する 63
7-3　ランク印字名を設定する場合 65
◆　ランク印字名の設定 65
7-4　印字・消去調整をする場合 67
◆　印字・消去の調整 67
7-5　メッセージを変更する場合 69
◆　メッセージの変更 69
8 機器設定操作 73
8-1　機器設定メニューの呼出し 73
8-2　機器設定項目の設定方法 74

◆ ファンクションキーの設定 76
◆ クリーニングの設定 78
◆ 印字レイアウトの設定 80
◆ 起動時パスワードの設定 82
◆ メモリ操作の設定 83

8-3 機器設定メニュー 84
◆MAIN 設定 85
1. 店舗番号設定 85
2. 機器番号設定 85
3. 新規会員番号設定 85
4. P 桁拡張設定 85
5. 会員番号印字 86
6. 入会(有効)日区分 86
7. 名前登録設定 86
8. 特別月ポイント設定 86
9. 処理区分 86
10. 継続回数印字 87
11. 満点ポイント 87
12. 最大満点回数 87
13. 最大生涯ポイント 87
14. 追加印字 88
15. カード有効期限月数 88
16. P 有効期限月数 88
17. 有効期限印字 89
18. 有効期限固定設定 89
19. 機器ポイント設定 90
20. 自動ランクアップ設定 90
21. ランク印字設定 91
22. 取引データ蓄積有無 91
23. メモリカード有無 91
24. 回線区分設定 91
25. 自動送信有無 91
26. 交換ポイント設定 91
27. MAIN 設定終了 92

◆SUB 取引設定 93
1. 金額桁拡張設定 93
2. 消費税率設定 93
3. 消費税まるめ区分 93
4. ポイントまるめ区分 93
5. 入力金額単位区分 93
6. 最大付与ポイント 94
7. 来店ポイント設定 94
8. 会員番号選択 94
9. 入会日選択 94
10. P 引継ぎ設定 94
11. 新規ランク設定 95
12. 誕生日設定 95
13. 分類設定 95
14. P割り振り設定 95
15. 返品設定 96
16. 標準変換比率 96
17. A ランク変換比率 96
18. B ランク変換比率 96
19. C ランク変換比率 97
20. D ランク変換比率 97
21. SUB 取引設定終了 97
◆SUB 来店設定 98
1. 来店ポイント区分 98
2. 同日付与 98
3. キー機能設定 98
4. 標準来店ポイント 99
5. A ランク来店 P 99
6. B ランク来店 P 99
7. C ランク来店 P 99
8. D ランク来店 P 99
9. SUB 来店設定終了 100
9 切替キー操作 101
9-1 切替キーメニュー（機能メニュー） 101
1. ポイント交換処理 101
2. 前回訂正 101

3. ポイント合算 101
4. カード交換 101
5. カード再生 102
6. メモリカード終了処理 102
7. メモリカード件数 102
8. クリーニング 102
9. R/W 印字テスト 103
10. 時間設定 103
11. 取引データ送信 103
12. 集計内容設定 103
13. サービス設定 104
14. 集計内容表示 105
15. 会員カード再発行 105
16. 新規カード連続発行 105
17. メッセージ設定 105
18. メンテナンス 106
19. 返品 106
20. 運用モード設定 106
21. 不正カード設定 107
22. 印字/消去設定 108
23. ブザー音設定 108
24. カード復旧設定 108
25. メモリカード復旧 109
10 エラーメッセージと対処方法 110
10-1 システムエラー 110
10-2 カード使用時エラー 111
10-3 メモリーカードエラー 114
10-4 その他のエラー 116

1はじめにお読み下さい

1-1はじめにご確認下さい

ご使用になる前に P13「3 ご使用になる前に」で
カードリーダーの基本的な操作を確認して下さい。
特に下記項目については必ずご確認下さい。

①P22「3-7 ヘッドクリーニングの方法」
→カードリーダーのメンテナンス方法を説明しています。

②P24「3-8 電源を入れてみましょう！」
→初めてカードリーダーを使用する際の機器設定の方法を
説明しています。

③P17「3-5ＳＤメモリカードの取扱い」
→取引データを保存する為に使用するＳＤメモリカードの
取扱方法を説明しています。

1-2運用方法の決定

弊社カードリーダーは初期設定のままでご使用になれますが、
運用方法に応じて

ポイントの標準変換比率
カード・ポイント有効期限
取引データの蓄積有無
カードの印字項目
等の設定を変更することが可能です。

変更は機器設定で行います。操作方法は P73「8 機器設定操作」を
ご覧下さい。

1-3 よく使う操作

日常運用でよく使用する操作は運用開始前に操作方法をご確認下さい。

①新規カードの発行方法
→P28「4-1 新規カードを発行する場合」をご覧下さい。
②ポイントの発行方法
→P37「4-2 ポイントを発行する場合」をご覧下さい。
③ポイント交換の方法
→P39「4-3 ポイントを交換する場合」 をご覧下さい。
④前回訂正の方法
→P40「4-4 販売操作の取消・訂正をする場合」 をご覧下さい。
⑤ＳＤメモリカードへのデータ転送方法
→P55「5-1 取引データをパソコンに取込む場合」をご覧下さい。

1-4 本書で使用するマークについて

操作を行う前に機器設定の変更が必要になる場合があります。
このマークが表示されている項目では操作の前に説明に従って、機器設定の変更を行って下さい。

操作の説明が次ページに続く場合に表示しています。

2安全上のご注意

2-1安全にお使い頂くために

警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守り頂く内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です）

	△の記号は、注意（警告を含む）をうながす事項を示しています。 △の中に、具体的な注意内容が描かれています。 （左の絵表示は、指をはさまれないよう注意することを意味します。）

	⃠の記号は、してはいけない行為（禁止事項）を示しています。 ⃠ の中や、近くに、具体的な禁止内容が描かれています。 （左の絵表示は、分解禁止を意味します。）

	●の記号は、しなければならない行為を示しています。 ●の中に、具体的な指示内容が描かれています。 （左の絵表示は、電源プラグをコンセントから抜け、という指示です。）

警告

	定格を超えた使用をしない
	コンセントや配線器具の表示された定格を超えた使用をしないこと。たこ足配線等で定格を超えると火災の原因となります。
	電源コードを傷つけない
	電源コードを傷つけたり、加工したり、加熱したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないこと。火災や感電の原因となります。
	傷んだ電源コードを使用しない
	傷んだ電源コードは、火災や感電の原因となります。
	異変に気づいたら使用しない
	煙・異臭・異音等の異変に気づいたら、直ちに電源を切り,電源プラグをコンセントから抜いて下さい。火災や感電の原因となります。
	本製品内部に異物を入れない
	上蓋を開いている時やカード挿入口から異物をいれないで下さい。故障や火災や感電の原因となります。
	雷鳴に気づいたら電源プラグに触れない
	雷鳴に気づいたら、電源プラグに触れないで下さい。感電の原因となります。
	絶対に分解・改造をしない
	火災や感電の原因となりますので、整備や修理は販売店に相談下さい。
	電源プラグ差込部分に金属を近づけない
	電源プラグ差込部に金属を近づけると火災や感電の原因となります。
	レーザー部分に手を触れないで下さい。
	レーザー部分に手を触れないで下さい。
	本体を濡らさない
	本体に水分を近づけないように注意して下さい。本体内部に水分が入った場合、火災や感電の原因となります。

注意

	作業中に電源を切らない
	カード処理中に電源を切るとデータが失われる恐れがあります。
	濡れた手で電源コードを抜き差ししない
	感電の原因となりますので、濡れた手で電源コードを触らないで下さい。
	サーマルヘッド周辺を触らない
	高温部分に触ると焼けどの恐れがありますので、上蓋を開けての作業は十分に注意して下さい。
	電源プラグは確実に差し込む
	差込が不十分ですと火災や感電の恐れがありますので、緩んだコードは、使用しないで下さい。※電源プラグは確実に差し込んで下さい。
	点検時には、電源プラグを抜く
	点検時には、電源プラグを抜いて下さい。感電の原因となります。
	長期間ご利用にならない時
	本製品を長期間ご利用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。火災の原因となります。
	通信用ケーブルの長さ
	通信ケーブルは３m以内のものを使用下さい。
	電源プラグの点検
	電源プラグのほこりは定期的に取り払って下さい。火災の原因となります。
	上カバーを開閉時指を挟まれないよう注意
	上カバーを開閉する時指を挟まれないよう注意して下さい。
	指定以外の薬品使用禁止
	搬送ローラ、ベルトなどのクリーニングの際、指定以外の薬品（例えばシンナー、ベンジンなど）は絶対に使用しないで下さい。

⚠ 注意

	ぐらついた台の上や不安定な場所に置かない
	ぐらついた台の上や不安定な場所に置かないで下さい。
	湿気やほこりの多い所には置かない
	湿気やほこりの多い所には置かないで下さい。
	直射日光の当たる所には置かない
	直射日光の当たる所には置かないで下さい。
	磁気や磁場のあるところには置かない
	磁気や磁場のあるところには置かないで下さい。
	電源ケーブルのアースを設置する
	電源ケーブルのアースを設置して下さい。
	正規なカードを使う
	反りのあるカード、折れ曲がったカード、水などで濡れたカード、汚れたカードは使用しないで下さい。
	指定されたカードを使う
	指定されたカードを使って下さい。
	クリーニングを行う
	一日一回以上　磁気ヘッドおよびサーマルヘッド及び搬送ローラのクリーニングを行って下さい。クリーニングされないと磁気データ破損、印字不良の原因になります。　無水アルコールまたは指定の専用クリーニングキットをご使用下さい。
	カード保管の注意
	直射日光が当たるなど、高温になる場所は避けて下さい。湿度が高い場所も避けて下さい。 〈〈　重要　〉〉 強い磁気を発生するものの近くは避けて下さい。 （携帯電話なども磁気を帯びていますので近づけないようにしてください。

3ご使用になる前に

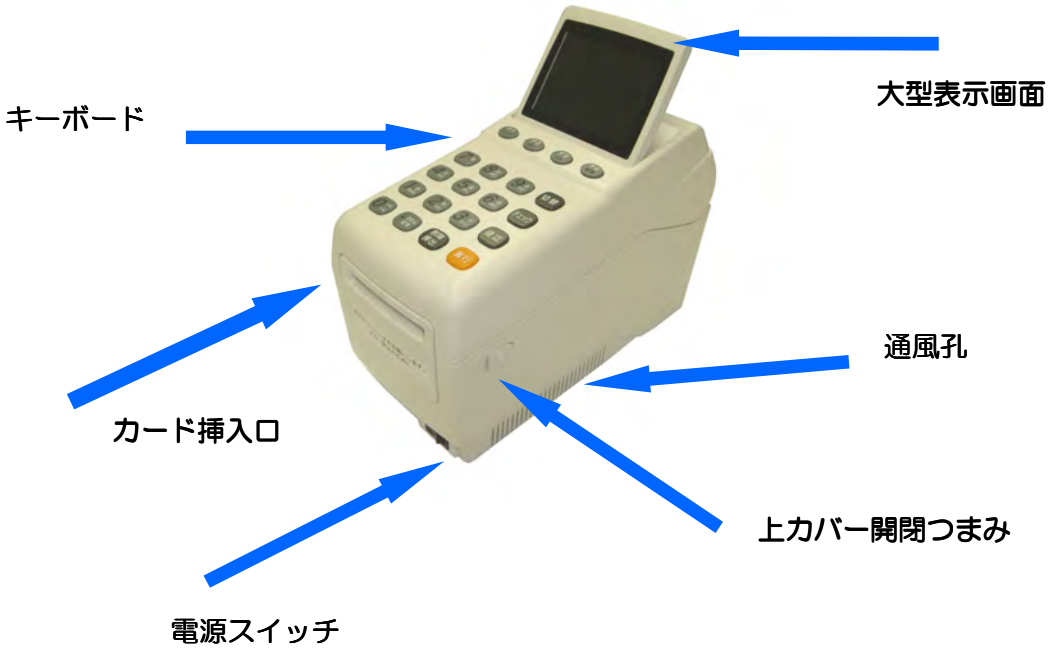
3-1 梱包物

梱包箱を開けて付属品が全て揃っているか、ご確認ください。
万が一不良品・その他お気づきの点がございましたら、機器販売店にご連絡ください。

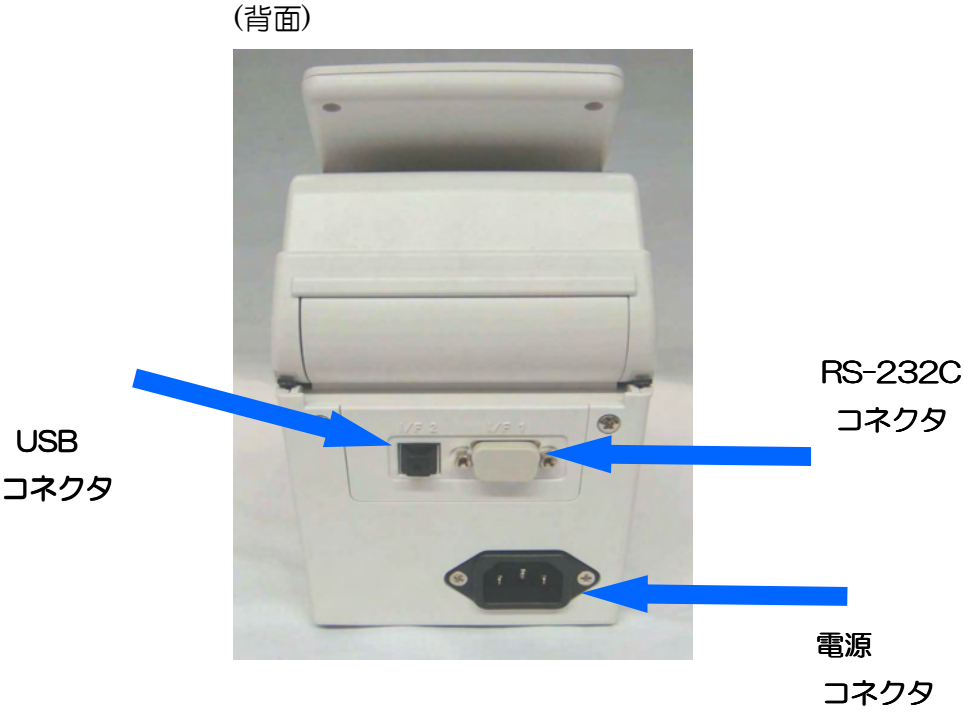
①リーダー本体
②電源ケーブル
③カードリーダー取扱説明書
④クリーニングペン
⑤クリーニングカード

3-2 カードリーダーの各部名称

(正面)



(背面)



3-3 キーボードの説明

ファンクションキー

よく使用する機能を割り当て、ワンタッチで呼び出すことができます。

	初期設定時(通常時)	文字入力時
F1	ポイント交換処理設定	平仮名・カタ仮名などモードの切替
F2	前回訂正処理設定	カーソル左移動
F3	カード交換処理設定	カーソル右移動
F4	メモリーカード終了処理(CF 有る時)	漢字変換

切替キー

各処理機能に切り替える時に使用します。また、このキーを押したまま電源スイッチを ON にすると設定内容を変更できます。

数字キー

各種設定、名前入力及び金額入力に使用します。

チェックキー

各種の設定された設定内容を確認する時に使用します。

確認キー

設定内容や機能の選択を確定させ確認する時に使用します。

削除・排出キー

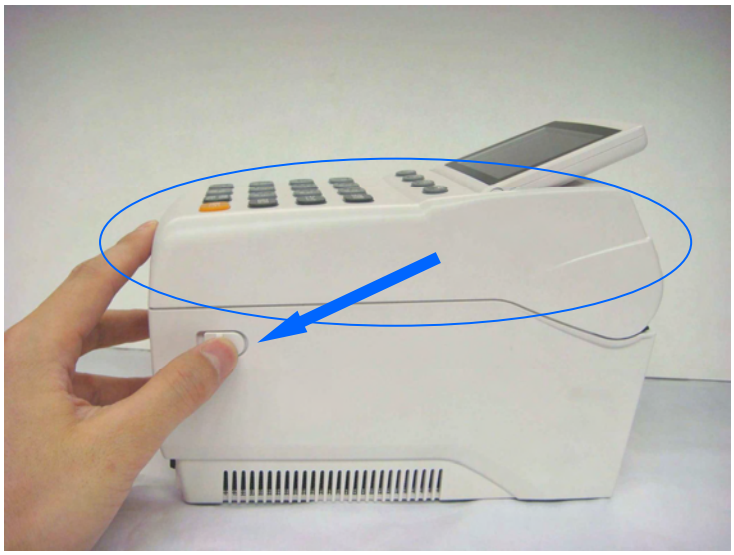
誤入力、誤操作の訂正やカード排出に使用します。

実行キー

各種操作の実行時に使用します。

3-4 カバーの開き方・閉じ方

(開け方)リーダー右側面のつまみを手前に引いて、上のふたを開けます。



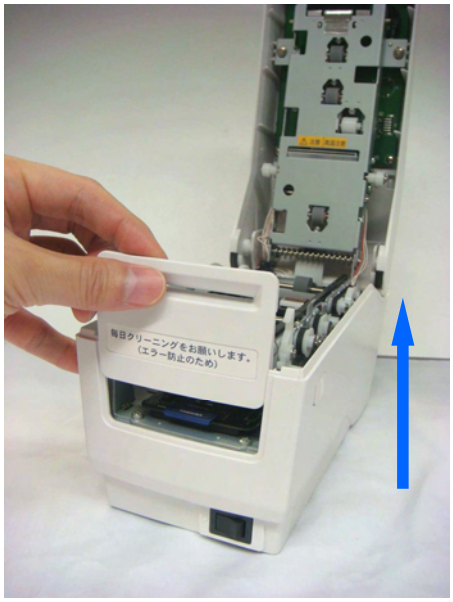
(閉め方)上のふたを下げて、パチンっと音がするまでしっかり閉めます。

注意：勢いよく閉めないで下さい。故障の原因となります。

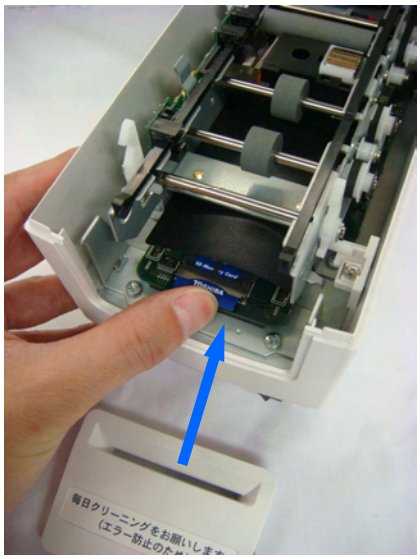
3-5 ＳＤメモリカードの取扱い

弊社カードリーダーは取引データを
ＳＤメモリカードに保存することができます。
ここではＳＤメモリカードを使用する際の基本操作について
説明します。

◆ カードリーダーへの取付け

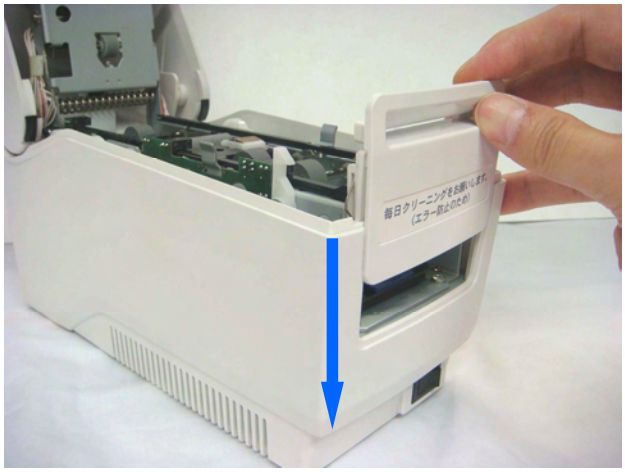


前蓋を上にスライドさせて取り外します



ＳＤメモリカードを挿入します。

ＳＤカードの装着が終われば前蓋をもどします

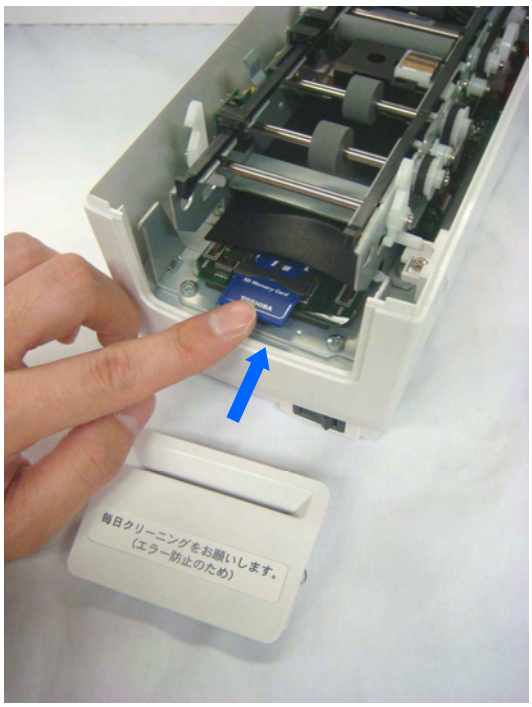


溝を合わせて下方向にスライドさせます。

◆ カードリーダーからの取外し

① 電源を OFF にします。

② 前蓋を外します。



カード先端を軽く奥へ押しますとカチッと音がして少し先端部が出てきますので抜き取ります。

※　前蓋の取り付けは上記と同様です。

ＳＤカードを抜き取る際は電源ＯＮの状態で必ず

メモリーカード終了処理をしてから抜き取ってください。

（メモリーカード異常などの原因になります）

（5−1　メモリーカード終了処理　参照）

◆ ＳＤメモリカードのフォーマット

ＳＤメモリカードのフォーマット

フォーマットはＳＤメモリカードの初期化処理で、パソコンより行います。ＳＤメモリカードの初回使用時、ＳＤメモリカードのデータを消去したい場合に行って下さい。

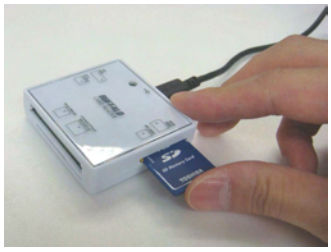
（ご注意）

フォーマットを行いますとＳＤメモリカード内のデータは全てクリアされます。大切なデータは必ずパソコン等に保存してから、

フォーマットを行って下さい。

① ＳＤメモリカードリーダーをパソコンにつなぎます。

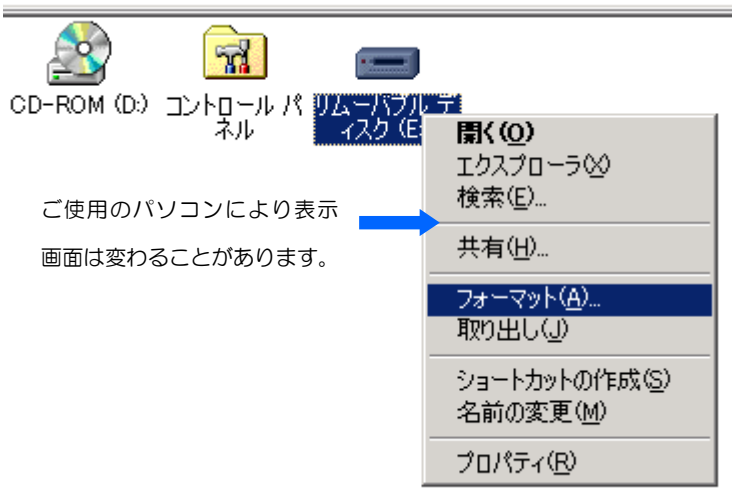
② ＳＤメモリカードをＳＤメモリカードリーダーに
差し込みます。



③ デスクトップのマイコンピュータを開きます。

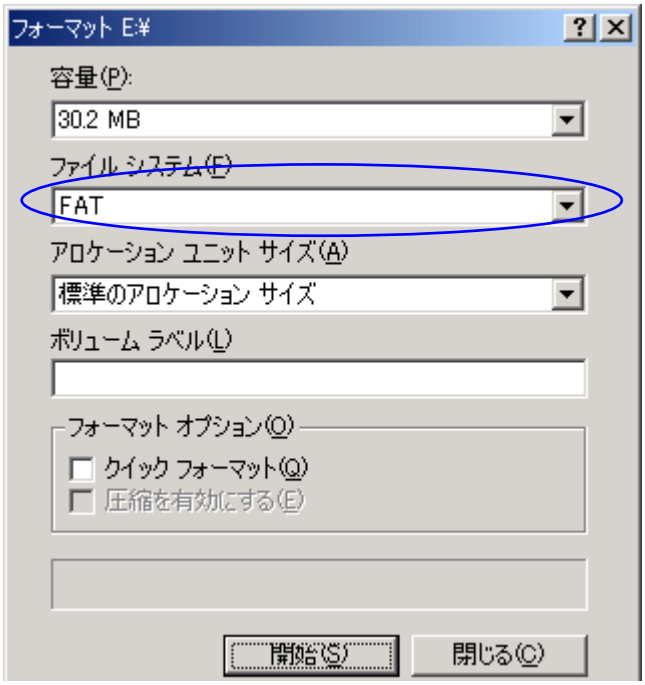
※WindowsVista/ 7 の場合は、
スタート→「コンピュータ」を選択します。

④ ＳＤメモリカードリーダーのドライブを右クリックして、
フォーマットをクリックします。

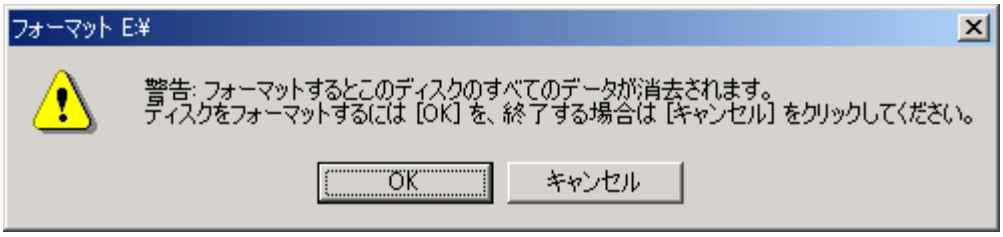


次頁へ

⑤　ファイルシステム(F)が FAT であることとＳＤメモリカードリーダーのドライブであることを確認して、開始ボタンを押します。



⑥　下記のウインドウがでましたら OK ボタンを押してフォーマットを開始して下さい。

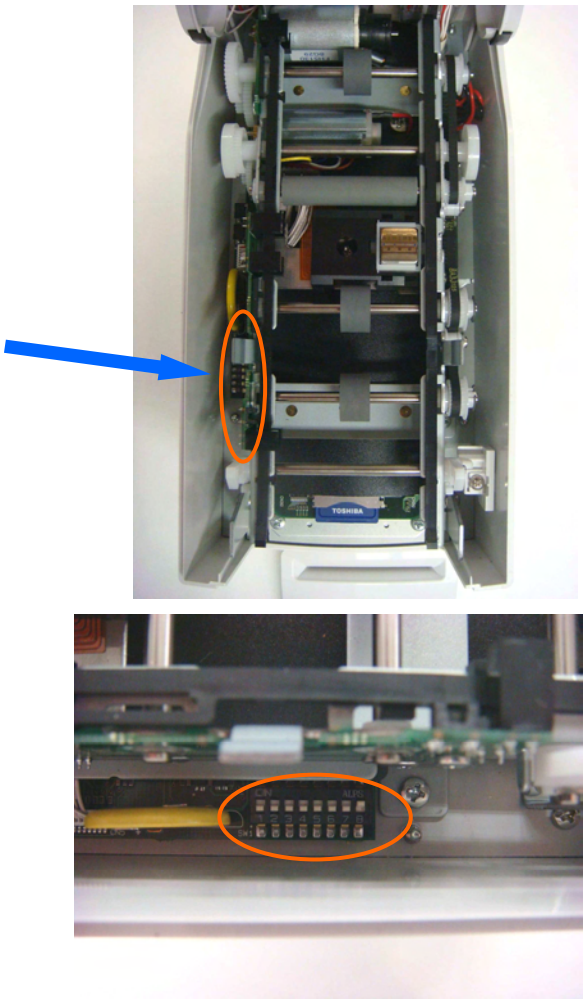


⑦　OK ボタンを押してフォーマット終了です。

パソコンからＳＤメモリカードリーダーを取り外す際は必ずハードウェアの安全な取り外しを行ってから取り外してください。（データ破損の原因となります）

3-6ディップスイッチの使用方法

弊社カードリーダーは RS232C ケーブルで通信を行う場合にディップスイッチにより通信速度を変更することができます。
（通常はそのままお使い下さい。）



ディップスイッチ								設定内容
1	2	3	4	5	6	7	8	
						on	on	通信モード(19200bps)
						off	on	通信モード(9600bps)
						on	off	通信モード(4800bps)

注：１～６は初期設定のまま変更しないで下さい。

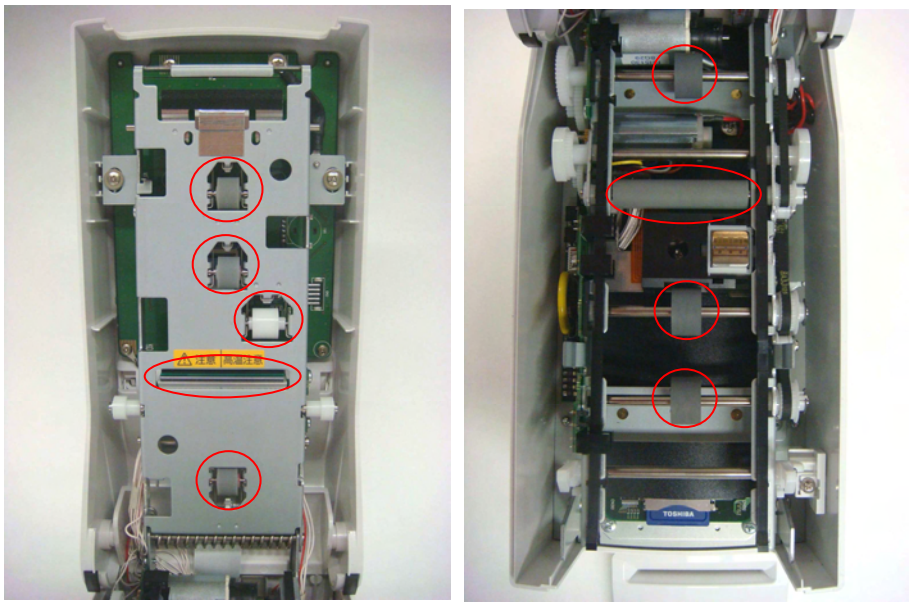
3-7 ヘッドクリーニングの方法

ヘッドクリーニングについて

サーマルヘッド・磁気ヘッドの汚れは故障の原因になります。ヘッドクリーニングは 1 日 1 回行って下さい。（1 日の使用回数が多い場合には 100 回使用につき 1 回をめどにクリーニングを行って下さい。）
クリーニングはクリーニングペンで行う方法とクリーニングカードで行う方法があります。なるべく併用されることをおすすめ致します。

◆ クリーニングペンによるクリーニング

（上部）　　（下部）

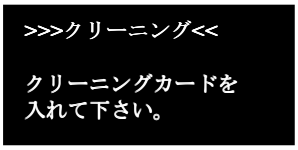


クリーニングペンを使用してサーマルヘッド・磁気ヘッドおよびローラーの計 10 箇所をクリーニングして下さい。
また、クリーニングカードを使用しても上記 10 箇所の簡単なクリーニングができます。

クリーニングカードによるクリーニング

①待機状態で 切替 キーを押し、F3 → キーを 2 回押して
「8．クリーニング」を選択します。

▶下記画面が表示されます。



②クリーニングカードを挿入します。
クリーニングが開始されます。

▶カードが排出されます。（操作終了）

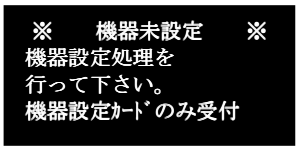
(補足)
待機状態とは、「ポイントカードを入れて下さい」と画面表示されている状態を指します。

3-8電源を入れてみましょう！

① カードリーダーと電源ケーブルをつなぎます。
② 電源を入れます。

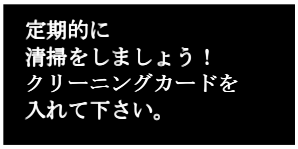
▶下記画面が表示されます。

③電源を入れると下記画面が表示される場合には
カードリーダーに「店舗番号」・「機器番号」が設定されていません。
「店舗番号」「機器番号」の機器設定を行って下さい。
設定方法は P73「8-1 機器設定メニューの呼出し」P74「8-2 機器設定項目の設定方法」をご覧下さい。

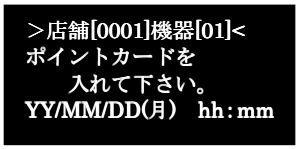


▶「店舗番号」・「機器番号」の設定が完了すると、
下記画面が表示されます。

④ヘッドクリーニングを行う場合には下記画面が表示されている間にクリーニングカードを挿入します。



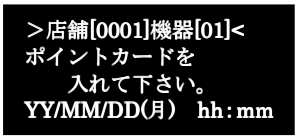
⑤待機状態(下記画面が表示されている状態)になり、取引操作が開始できます。



3-9名前を入力してみましょう！

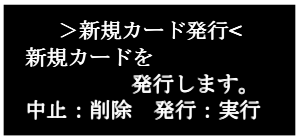
文字入力の例として「大阪太郎」と入力しましょう。

①待機状態。（画面に「ポイントカードを入れて下さい。」と表示されています。）



②新カードを挿入します。

▶下記の画面が表示されます。



③ 実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

次頁へ

④　まず、「大阪」と入力してみましょう。

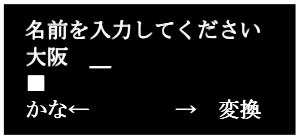
お→ 7 あ キーを 5 回、 F3 → キーを 1 回

お→ 7 あ キーを 5 回、

さ→ 9 さ DEF キーを 1 回、

か→ 8 か ABC キーを 1 回押します。 F4 変換 を 1 回押し漢字変換します。

⑤ 実行 を押して「大阪」の部分が完成です。



⑥次に「太郎」を入力します。

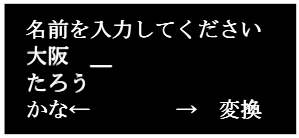
苗字と名前のスペースを空けたい場合は F3 → を 1 回押します。

た→ 4 た GHI キーを 1 回、

ろ→ 3 ら WXYZ キーを 5 回、

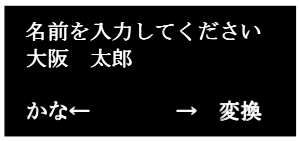
う→ 7 あ キーを 3 回押します。

▶下記の画面が表示されます。



次頁へ

⑦次に漢字に変換する為に F4 変換 キーを押していくと、候補の漢字が次々と表示されますので、入力したい漢字が表示されたところで 実行 キーを押します。



これで名前入力画面が終了です。

※ 削除 排出 キーを押し、カードを排出します。

＜名前入力画面について＞

カナ・英字・数字を入力する場合は、F1 モード キーを押して下さい。
入力モードが変わります。

また、半角入力をする場合は 実行 キーを押す前に F4 モード キーを押して下さい。

＜カード発行後、名前を変更したい場合＞

※ 購入金額もしくは特別ポイントを入力して頂くことが必要です。
① 名前を変更したいカードを挿入します。
② チェック キーを押し、名前を変更して下さい。

4取引操作

4-1 新規カードを発行する場合

◆ 新規に名前有りのカードを発行する

この操作を行うには、機器設定「MAIN 設定」P.86 の「7. 名前登録設定」を「有」に設定します。

①待機状態。（画面に「ポイントカードを入れて下さい。」と表示されています。）

②新カードを挿入します。

▶下記の画面が表示されます。

```
   >>新規カード発行<<
新規カードを
        発行します。
中止：削除      発行：実行
```

③ 実行 キーを押します。

④名前を入力します。
入力方法は、P25「3-9 名前を入力してみましょう！」をご覧下さい。

⑤ 実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

```
0000-00-0000000 [N]
   現在   0P   0 回
   購入金額      0 円
大阪　太郎      様
```

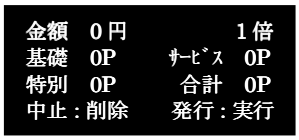
次頁へ

⑥購入金額を入力します。

※⑥の購入金額入力に誤りがあった場合は、
削除 排出 キーを押し、⑤からやり直して下さい。

⑦ 実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。



⑧ 実行 キーを押します。

▶カードが排出されます。（操作終了）

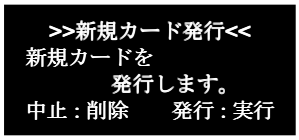
◆ 新規に名前無しのカードを発行する

この操作を行うには、機器設定「MAIN 設定」P.86「7. 名前登録設定」を「無」に設定します。

① 待機状態。画面に「ポイントカードを入れて下さい。」と表示されています。）

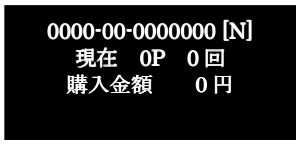
②新カードを挿入します。

▶下記の画面が表示されます。



③ 実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。



④購入金額を入力します。

⑤ 実行 キーを押します。

※この時に画面で金額に誤りが無いかよく確認して下さい。
もし入力間違いをした場合は 削除 排出 キーを押し、
④からやり直して下さい。

▶カードが排出されます。（操作終了）

◆ 特別月ポイント設定有り新規カードを発行する

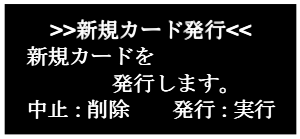
この操作を行うには、
機器設定「MAIN 設定」P86「8. 特別月ポイント設定」を「有」に設定します。
その後「切替」メニューでの「13. サービス設定」において
「3. 特別月サービス設定」での倍率設定と特別月名の設定入力が予め必要となります。(P104 参照下さい)

※この設定は、お客様にとっての誕生日月や記念日月に一度だけ特別倍率のポイントを付与できるサービスです。

① 待機状態。(画面に「ポイントカードを入れて下さい。」と表示されています。)

② 新カードを挿入します。

▶下記の画面が表示されます。

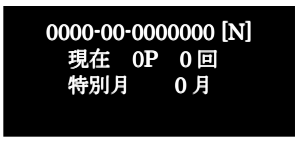


③ 実行 キーを押します。

④ 名前を入力します。
入力方法は、P25「3-9 名前を入力してみましょう!」をご覧下さい。

⑤ 実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。



次頁へ

⑥ お客様にとっての「特別月」を入力します。
例えば「8 月」がお誕生日月や記念月であれば「8」を入力します。

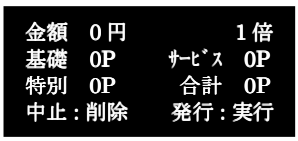
⑦ 実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

⑦ 購入金額を入力します。

⑧ 実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。



⑨ 間違いが無ければ 実行 キーを押します。

▶カードが排出されます。（操作終了）

※特別月ポイント設定が「有」で来店時が「特別月」の場合はピッピっと音が鳴り下記画面が表示されます。

実行 キーを押すと通常取引の画面になります。

※特別月サービスは当月 1 回**のみ**特別倍率のポイント付与サービスされます。

お誕生日設定有り新規カードを発行する

この操作を行うには、機器設定「SUB 取引設定」P95「12. 誕生日設定」を「有」に設定します。
その後「切替」メニューでの「13. サービス設定」において
「6. 誕生日サービス設定」での倍率設定入力が予め必要となります。
(P104 参照下さい)

※この設定は、お客様の誕生日当日にカードを挿入すると、ブザーでお知らせし、「お誕生日サービス」としてポイントを付与できるサービスです。
誕生日が当日であれば何回でもお知らせし、「お誕生日サービス」がその度に適用されます。

＜補足＞
誕生日が 2 月 29 日で当年が閏年でない場合は、2 月 28 日が誕生日となります。

① 待機状態。（画面に「ポイントカード」を入れて下さい。）と表示されています。）

② 新カードを挿入します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>新規カード発行<<
新規カードを
      発行します。
中止：削除    発行：実行
```

③ 実行 キーを押します。

④名前を入力します。
名前を入力後、実行 を押します。
※名前入力をしない場合は実行 キーを押します。

次頁へ

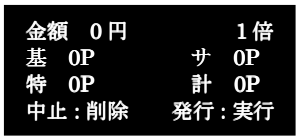
▶下記の画面が表示されます。

⑤お客様の誕生日を入力し、実行 キーを押します。
※新規発行時入力に誕生日入力をしない場合は 実行 キーを押して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

⑥購入金額を入力し 実行 キーを押して下さい。

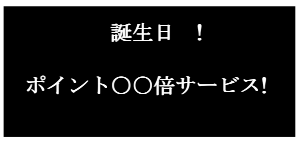
▶下記の画面が表示されます。



⑦　入力に間違いが無ければ 実行 キー押して下さい。

▶カードが排出されます。（操作終了）

※誕生日ポイント設定が「有」で来店日が誕生日当日の場合は、
音が鳴り下記画面が表示されます。



実行 キーを押すと通常取引の画面になります。
＜注意＞ポイント倍率の優先は、ダイレクト倍率が最優先されます。
一般サービスの倍率の優先順位は、特定日 1～5、特別月、
期間 1～5、誕生日の順でチェックし、倍率の高いものを優先とします。

◆ 複数の新規カードを連続して発行する

新規連続発行処理
取引前にあらかじめ新規カードを作成する処理です。

① 待機状態で 切替 キーを押し、
「16. 新規カード連続発行」を選択します。

② 暗証番号（店舗番号 4 桁）を入力します。

▶下記画面が表示されます。

```
>>新規カード連続発行<<
会員番号初期値：
        0000003
中止：削除　確定：実行
```

カードリーダの最新会員番号が表示されます

③ 任意の会員番号を入力します。

④ 実行 キーを押します。

⑤ 会員ランクの選択。……※通常は0を入力して下さい。
(会員ランクを設定する時は該当する番号 A～D を入力して下さい)

⑥ 実行 キーを押します。

⑦ 初期ポイント付与の選択。……※通常は0を入力して下さい。
(初期サービスポイントを付与する時は 1 を入力し、付与するポイントを入力して下さい)

⑧ 実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>新規カード連続発行<<
新カードを
      入れて下さい。
0001-01-0000003〔N〕
```

次頁へ

⑨　新カードを挿入して下さい。

⑩　新規発行されたカードが排出されます。

⑪　カード発行操作を終了する時は 削除 排出 キーを押して下さい。
　　待機状態に戻ります。

(操作終了)

4-2 ポイントを発行する場合

◆ ポイントを発行する

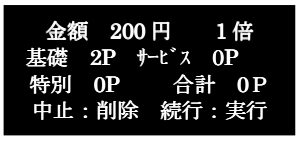
① 待機状態。（画面に「ポイントカードを入れて下さい。」と表示されています。）

② カードを挿入します。

▶下記の画面が表示されます。

③購入金額を入力して下さい。

④ 実行 キーを押します。
入力金額に応じてポイントが自動計算され、
下記の画面が表示されます。



※この時に画面で金額に誤りが無いかよく確認して下さい。
もし入力間違いをした場合は 削除 排出 キーを押し、③からやり直して下さい。

⑤ 実行 キーを押します。

▶カードが排出されます。（操作終了）

特別ポイントを付与する

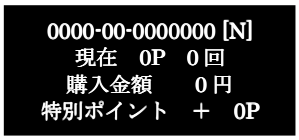
① 待機状態。（画面に「ポイントカードを入れて下さい。」と表示されています。）

② カードを挿入します。

▶下記の画面が表示されます。

③購入金額を入力し、
わをん記号 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。



④　任意の特別ポイントを入力します。

※この時に画面で金額に誤りが無いかよく確認して下さい。
もし入力間違いをした場合は 削除排出 キーを押し、③からやり直して下さい。

⑤ 実行 キーを押します。

▶カードが排出されます。（操作終了）

4-3 ポイントを交換する場合

◆ ポイントを交換する

ポイント交換処理

カードの累計ポイントからポイントを減算する処理です。

① 待機状態で F1 モード キーを押すか、

または、 切替 キーを押し、「**1．ポイント交換**」を選択します。

▶下記画面が表示されます。

```
>>ポイント交換処理<<
ポイントカードを
        入れて下さい。
```

▶ポイント有効期限が切れている場合は、下記の画面が表示されますので「1.交換する」または「2.交換しない」を選択して下さい。
また交換「無」設定の場合は、カードは排出されます。

```
ポイント有効期限切れ！
入会：20XX／11／26
1.  交換する
2.  交換しない
```

② カードを挿入します。

③ 交換ポイントを入力します。

※画面で交換ポイントに誤りが無いか確認して下さい。

※MAIN 設定「**23.交換ポイント設定**」を交換単位を選択している場合、

設定したポイントの倍数毎の交換となります。

④ 実行 キーを押します。

▶カードが排出されます。（操作終了）

4-4 販売操作の取消・訂正をする場合

◆ 最後に行った取引を取消す（前回訂正処理）

前回訂正処理
ポイントの発行・交換処理等で誤入力したカードを発行してしまった場合に**１度だけ**前回の状態に戻れる機能です。

①待機状態で F2 キーを押すか、

切替 キーメニューで**「2・前回訂正」**を選択します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>>前回訂正処理<<<
訂正するカードを
    入れて下さい
```

②カードを挿入して下さい。

③画面にカードの会員情報と前回の取引情報が表示され、
訂正の確認問い合わせとなります。

④ 実行 キーを押します。

⑤カードが排出され、カードは前回の状態に戻ります。（操作終了）

過去の取引を訂正する（返品処理）

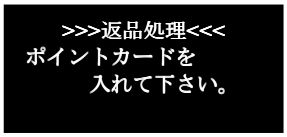
返品処理

返品処理は、商品を返品する時に金額とポイントを入力し、
会員カードの累計ポイントから入力されたポイントを減算
する処理です。

この操作を行うには、
機器設定「SUB 取引設定」の P96「15. 返品設定」を
「有」に設定します。
（下記説明は機器設定「SUB 取引設定」の「13. 分類設定」を
「無」に設定した場合の動作です。）

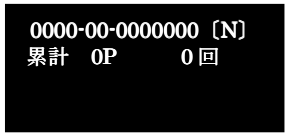
①待機状態で、**切替** キーメニューで「**19. 返品**」を選択します。

▶下記の画面が表示されます。



② カードを挿入して下さい。

▶下記の画面が表示されます。



←この画面は機器設定内の「SUB 取引設定」の
「13.分類設定」を有りにした場合のみ表示されます。
設定が無しの場合は表示されません。

③ **実行** キーを押して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

次頁へ

④　返品金額を入力し 実行 キーを押して下さい。

⑤　返品ポイントを入力し、 実行 キーを押して下さい。

※この時に入力間違いがあった場合は、
削除 排出 キーを押し、最初から操作して下さい。

⑥　カードが排出され、待機状態に戻ります。(操作終了)

4-5 カードが有効期限切れになった場合

◆ 期限切れカードを継続する場合

継続処理

有効期限の切れたカードの処理です。

継続処理は、機器設定「MAIN 設定」の P88
「15. カード有効期限月数」、「16. P(ポイント)有効期限月数」で
月数を１以上に設定をされている場合に有効になります。
（下記説明は、「カード有効期限月数 12 ヶ月→固定」、→更新「有」
「P 有効期限月数 12 ヶ月→固定」、→更新「有」
「有効期限印字　入替」に設定した場合の動作です。）

① 有効期限が切れているカードが挿入されると
ピピッと音が鳴ります。

▶下記の画面が表示されます。

```
カード有効期限切れ!
有効期限：20XX/09/30
1. 継続する
2. 継続しない
```

② 継続する場合は、「1. 継続する」を選びます。

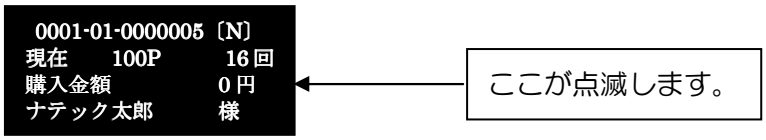
▶下記の画面が表示されます。

```
ポイント有効期限切れ!
有効期限：20XX/09/30
1. 継続
2. クリア
```

ポイントを「継続」、または「クリア」を選択します。
※「1. 継続」を選択するとポイントがカードに引き続き印字され、
「2. クリア」を選択するとカードのポイントは 0 となります。

次頁へ

「1．継続」を選んだ場合、下記の画面が表示されます。



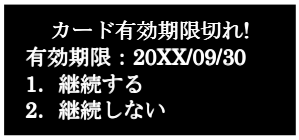
③　通常のポイント処理操作をして下さい。

(操作終了)

◆ 期限切れカードを継続しない場合

①有効期限が切れているカードが挿入されると
ピピッと音が鳴ります。

▶下記の画面が表示されます。



②有効期限切れカードを継続しない場合は、
「2．継続しない」を選びます。

③カードが排出されます。(操作終了)

◆ ポイント交換処理の場合

機器設定「MAIN 設定」の P88
「P 有効期限月数 12 ヶ月→固定」、→交換「有」の場合

①ポイント交換の際、ポイント有効期限が切れているカードが挿入されると、ピピッと音が鳴ります。

▶下記の画面が表示されます。

```
カード有効期限切れ!
入会：20XX / 09 / 30
1.  交換する
2.  交換しない
```

②ポイント有効期限切れカードを交換する場合は、
「1. 交換する」を選びます。

③通常のポイント処理操作をして下さい。(操作終了)

---

②交換しない場合は、「2. 交換しない」を選びます

③カードが排出されます。(操作終了)

機器設定「MAIN 設定」の P88
「P 有効期限月数 12 ヶ月→固定」、→交換「無」の場合

①ポイント交換の際、ポイント有効期限が切れているカードが挿入されると、下記画面が表示されカードが弾かれます。

```
有効期限切れカード
このカードは
        交換出来ません。
```

(操作終了)

4-6 既存カードの移行をする場合

◆ 任意の会員番号で移行カードを発行する

任意の会員番号でのカード発行
任意の会員番号でカードを発行する機能です。
既存の旧カードを新カードに移行する場合などに使用します。

この操作を行うには
機器設定「SUB 取引設定」の P94
「8．会員番号選択」「9．入会日選択」「10．P 引継ぎ選択」を
「1：有」にする必要があります。

① 待機状態。画面に「ポイントカードを入れて下さい。」と
表示されています）

②新カードを挿入します。

▶ 下記の画面が表示されます。

```
>>新規カード発行<<
新規カードを
        発行します。
中止：削除　発行：実行
```

③ 実行 キーを押して下さい。

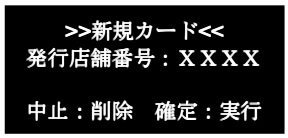
▶ 下記の画面が表示されます。

```
>>新規カード<<
発行区分選択
1、新規
2．継続
```

次頁へ

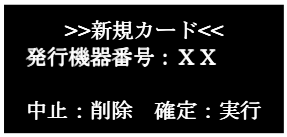
④「2. 継続」を選択します。

- 下記の画面が表示されます。



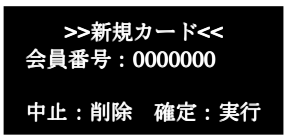
⑤店舗番号を入力して 実行 キーを押して下さい。

- 下記の画面が表示されます。



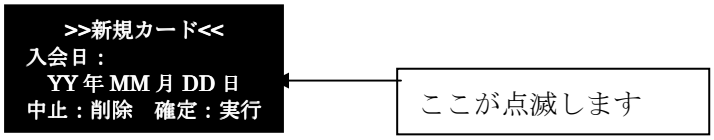
⑥機器番号を入力して 実行 キーを押して下さい。

- 下記の画面が表示されます。



⑦任意の会員番号を入力して 実行 キーを押して下さい。

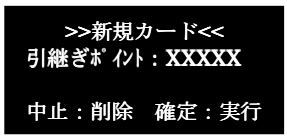
- 下記の画面が表示されます。



次頁へ

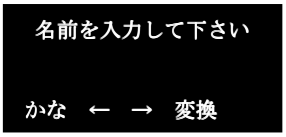
⑧カード入会日を入力して 実行 キーを押して下さい。

- 下記の画面が表示されます。



⑨引継ぎポイントを入力して 実行 キーを押して下さい。

- 下記の画面が表示されます。



⑩通常の会員カード発行の処理をして下さい。

(操作終了)

4-7 複数のカードを１枚にまとめる場合

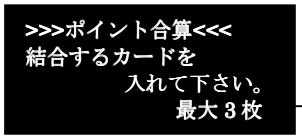
◆ ポイント合算を行なう

ポイント合算処理

会員が複数枚の会員カードを所持している場合に、一枚の会員カードに統合し、有効ポイントを合算する処理です。**(最大 3 枚)**

①待機状態で **切替** キーを押し、「機能メニュー」で
「**3. ポイント合算**」を選択します。

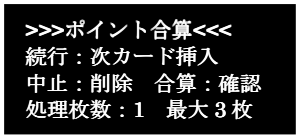
▶ 下記の画面が表示されます。



最大３枚のカードを統合できます。

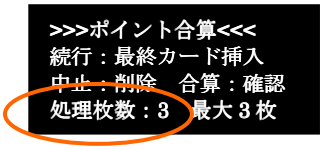
②合算するカードを入れて下さい。
1 枚目のカードを挿入すると

▶ 下記の画面が表示されます。



※合算元カードを使用不可にして排出し、次のカードの挿入待ちとなります。2 枚のカードを統合する場合は、カード挿入後、**確認** キーを押して下さい。
3 枚目のカードを挿入した場合は自動的に合算確認に画面が移行します。

▶ 下記の画面が表示されます。

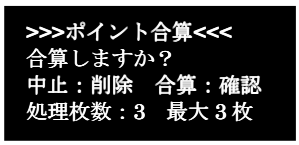


処理枚数が表示されます。

次頁へ

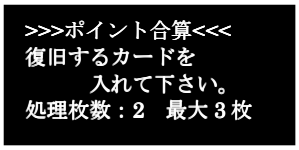
③合算するカードに間違いがなければ、 実行 キーを押して下さい。

- 下記の画面が表示されます。



※合算処理を中止したい場合は 削除 排出 キーを押して下さい。

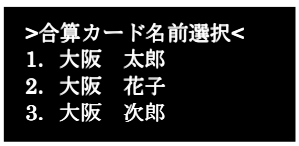
- 下記の画面が表示されます。



復旧したいカードを挿入すると、
カードが元に戻り排出されます。
※復旧したいカード枚数分繰返します。

④確認の画面が表示されます。
内容に間違いが無ければ 実行 キーを押して下さい。

- 下記の画面が表示されます。



⑤合算後のカードに使用する会員名を選択して下さい。
※会員番号・有効期限については名前選択に関係なく、
有効期限の長いカードの会員番号・有効期限が採用されます。

⑥合算されたカードが排出されます。
(操作終了)

4-8 カードが汚れた場合、破損した場合

◆ 会員カードを再発行する

会員カード再発行

カードの磁気データが読み取り出来なくなった時、
カード印字面の情報を手入力することにより
会員カードを再発行する処理です。

① 切替 キーメニューで「15．会員カード再発行」を選択すると暗証番号の問い合わせとなります。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>会員カード再発行<<
暗証番号：
暗証を入力して下さい
中止：削除      確定：実行
```

②暗証番号（店舗番号 4 桁）を入力します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>会員カード再発行<<
新カードを
      入れて下さい
中止：削除
```

③新カードを挿入して下さい。

④カード発行店舗番号を入力して 実行 キーを押して下さい。

⑤カード発行機器番号を入力して 実行 キーを押して下さい。

⑥会員番号を入力して 実行 キーを押して下さい。

⑦会員ランクを入力して 実行 キーを押して下さい。

次頁へ

⑧会員氏名を入力して 実行 キーを押して下さい。
会員氏名まで入力すると、下記画面が表示されます。

```
>>会員カード再発行<<
入会日：
  YY 年 MM 月 DD 日
中止：削除
```

⑨入会日を入力して 実行 キーを押して下さい。
▶下記の画面が表示されます。
※但し、有効期限固定設定を有に設定した場合に限り表示されます。

```
>>会員カード再発行<<
有効期限日：
    YY 年 MM 月 DD 日
中止：削除
```

⑩ 有効期限日を入力して 実行 キーを押して下さい。

⑪ 入会日区分を入力して 実行 キーを押して下さい。

⑫ 前回取引日を入力して 実行 キーを押して下さい。

⑬ 累計利用回数を入力して 実行 キーを押して下さい。

⑭ 累計ポイントを入力して 実行 キーを押して下さい。

⑮ 生涯ポイントを入力して 実行 キーを押して下さい。
カードに生涯ポイントが印字されていない場合は、
累計ポイントを入力して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>会員カード再発行<<
0001-01-0000000〔N〕
累計      0P        0 回
中止：削除      発行：実行
```

⑯ 入力に間違いが無ければ 実行 キーを押します。

▶カードが排出されます。（操作終了）

会員カードを交換する

カード交換処理

会員カードの印字が読みづらくなった時や劣化などにより、
カードの交換が必要になった場合に行います。
※カード磁気面は正常に読みとれる事が前提となります。

① 待機状態で F3 キーを押すか、

切替 キーメニューで「4. カード交換」を選択します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>>カード交換<<<
交換するカードを
入れて下さい
```

②交換するカードを挿入して下さい。
▶下記の画面が表示されます

```
>>>カード交換<<<
0001-01-0000000〔N〕
累計　×P　　×回
中止：削除　　交換：実行
```

③ 実行 キーを押すと、挿入したカードを使用不可にして排出します。

カードが排出されると下記画面が表示されます。

```
>>>カード交換<<<
新カードを
入れて下さい。
```

④新カードを挿入して下さい。
⑤新カードに旧カードのデータをコピーし、カードが排出されます。

▶カードが排出されます。（操作終了）

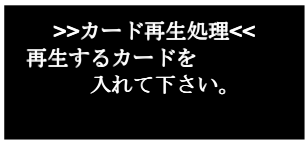
4-9 カードが不要になった場合

◆ カードを再生する

カード再生処理
カード再生処理は、不要になったカードを再利用可能な
状態に再生します。

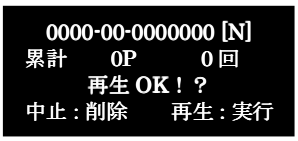
① 切替 キーメニューで「**5. カード再生**」を選択します。

▶下記の画面が表示されます。



② 再生するカードを挿入します。

▶下記の画面が表示されます。



③ 実行 キーを押します。

▶カードが排出されます。（操作終了）

※再生カードは　新カードと同様に使用できます。

5 データ保存操作

5-1 取引データをパソコンに取込む場合

◆ メモリカード終了処理を行う

メモリカード終了処理

カードリーダー内の取引データをＳＤメモリカードへ
転送する処理です。

※パソコンにデータを取り込む前に必ず行って下さい。

①待機状態で F4 変換 キーを押すか、**切替** キーメニューで
「6. メモリカード終了処理」を選択します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>メモリカード終了処理<
終了処理を
      行いますか？
中止：削除　続行：実行
```

② **実行** キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>メモリカード終了処理<
電源ｵﾌ後ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞを
    抜取って下さい。
```

③電源を切って下さい。(必ず電源を切って下さい)
※電源を切らずにメモリカードを抜くと、
データが壊れる恐れがあります。

④ＳＤメモリカードを抜取って下さい。(操作終了)

※パソコンに接続したＳＤメモリカードリーダー等に
ＳＤメモリカードを装着してお使い下さい。

6集計操作

6-1 データ集計結果を見たい場合

◆ 集計カードを発行する

集計カード
取引の集計結果を確認する事ができます。
集計カードを発行すると、カードリーダー内の集計データは
クリアされます。

①待機状態で 切替 キーメニューで「**14. 集計内容表示**」を
選択します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>>集計表示<<<
付与件数：      ＸＸ件
付与金額：      XXXX 円
付与ﾎﾟｲﾝﾄ：     XXXP
```

② 削除 排出 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>>集計カード発行<<<
暗証番号：
暗証を入力して下さい。
中止：削除　確定：実行
```

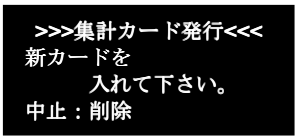
ここが点滅します。

③暗証番号を入力して下さい。(店舗番号を 4 桁で入力して下さい)

次頁へ

④ 実行 キーを押して下さい。

▶下記の画面が表示されます。



⑤カードを挿入して下さい。
「集計カード」が発行されます。
※ この時、カードリーダー内の集計データはクリア(消去)されます。

《重要》
この操作により集計のデータはクリア（消去）されますが
安全処置のためカードが排出されるまでは機器内部に保持
されています。このため、カードを抜き取らず電源をＯＦＦ
すると内部のデータがクリアされず残ったままとなりますので
カードを抜き取り、その後電源をＯＦＦする様にして下さい。

（操作終了）

7　その他の操作

7-1カードリーダーを入れ替える場合

※（本取り扱い説明書の巻末にも詳細手順を記載しております）

◆ カードリーダーを交換する

※機器 MAIN 設定カード・SUB 設定カードを利用して
同じ設定情報を他のカードリーダーに登録します。
故障などが発生した場合は、このような措置をとります。

手順 1. 入替前の機械の新規会員番号を調べてメモをとる。
そして設定カードを作成する。(MAIN、SUB 設定カード)

①入替前のカードリーダーの電源を [切替] キーを押しながら、
電源スイッチを入れて下さい。
(この時、[切替] キーは少し長めに押して下さい)

▶下記の画面が表示されます。

```
←設定メニュー→
1. 発行モード
2. 企業設定
3. 機器設定
```

② [3 ら WXYZ] キーを入力して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>>機器設定<<<
暗証番号：
暗証を入力して下さい。
中止：削除　確定：実行
```

ここが点滅します。

③暗証番号を入力します。
[4 た GHI] [6 は MNO] [5 な JKL] [・ わをん 記号] [実行] キーを入力して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>>機器設定<<<
1. MAIN 設定
2. SUB 取引設定
3. SUB 来店設定
```

④ 1 ま PQRS「1．MAIN 設定」を入力して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
   >>>MAIN 設定<<<
1. 店舗番号設定
2. 機器番号設定
3. 新規会員番号設定
```

⑤ 3 ら WXYZ「3．新規会員番号設定」キーを入力して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
  >新規会員番号設定<
現在設定値：XXXXXXX
```

※念の為、この番号をメモ書きして下さい。
新しいカードリーダーのスタート
会員番号入力に使用します。

⑥ 実行 キーを 2 回押して下さい。

```
>機器設定ｶｰﾄﾞ発行<
[MAIN]
      発行しますか？
実行：発行      削除：未発
```

⑦上記画面で 実行 キーを押して下さい。

```
>機器設定ｶｰﾄﾞ処理<
新カードを
      入れて下さい。
終了：削除
```

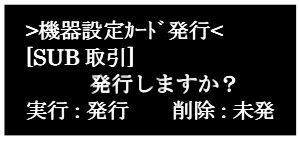
⑧新しいカードを一枚カードリーダーに挿入してください。
カード(A)が排出されれば 削除 排出 を押してください。

```
   >>>機器設定<<<
1. MAIN 設定
2. SUB 取引設定
3. SUB 来店設定
```

⑨上記画面で 2 や TUV キーを入力して下さい。

```
>SUB 取引設定<
1.  金額桁拡張設定
2.  消費税率設定
3.  消費税まるめ区分
```

⑩上記画面で 実行 キーを押して下さい。



⑪上記画面で 実行 キーを押して下さい。

⑫新しいカードを一枚カードリーダーに挿入してください。
カード(B)が排出されれば 削除 排出 を 3 回押してください。

手順 2. 入替前の機械のメモリーカード終了処理をする
（注意：ＳＤメモリカードを使用している場合のみ）

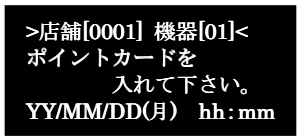
操作方法は、P55「5.データ保存操作」をご参考ください。

手順 3. 手順１で作成した設定カード(A) (B)を入替するカードリーダーに挿入する。

※ここからは、入替するカードリーダーで操作して下さい。
店舗番号・機器番号は間違いがないかを確認して下さい。

①手順２で抜き取ったＳＤメモリカード(CF) を入替するリーダーに差し込む。(注：ＳＤメモリカードを使用している場合のみ)

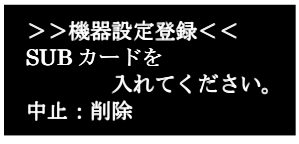
②入替するカードリーダーの電源を立ち上げて下さい。



③上記画面で手順１の⑧で作成した「機器設定 MAIN」カードを挿入して下さい。

④カード(A)を通すと下記画面になります。

⑤上記画面で 実行 キーを押して下さい。



次頁へ

⑥上記画面で手順１の⑫で作成した「機器設定 SUB」カードを
挿入して下さい。

```
>>機器設定登録<<
機器設定 SUB を
        登録します。
中止：削除      登録：実行
```

⑦上記画面で 実行 キーを押して下さい。

⑧カードが排出され設定完了。

手順４．メモ書きした新規会員番号を新しい機械に入力する。

手順１より入替前のカードリーダーの会員番号が判明したので
新しいカードリーダーにスタートの会員番号を入力します。

①カードリーダーの電源を 切替 キーを押しながら、
電源スイッチを入れて下さい。
（この時、切替 キーは少し長めに押して下さい）

▶下記の画面が表示されます。

```
←設定メニュー→
1. 発行モード
2. 企業設定
3. 機器設定
```

②「3．機器設定」3 ら WXYZ を入力して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>>機器設定<<<
暗証番号：
暗証を入力して下さい。
中止：削除　確定：実行
```

ここが点滅します。

③暗証番号を入力します。
4 た GHI　6 は MNO　5 な JKL　・ わをん 記号　実行 キーを入力して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>>機器設定<<<
1. MAIN 設定
2. SUB 取引設定
3. SUB 来店設定
```

④ 1 ま PQRS 「1. MAIN 設定」を選択します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>>MAIN 設定<<<
1. 店舗番号設定
2. 機器番号設定
3. 新規会員番号設定
```

⑤ 3 ら WXYZ 「3. 新規会員番号設定」を入力して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
>新規会員番号設定<
現在設定値：XXXXXXX
```

⑥ここで、旧カードリーダーでメモ書きした
「会員番号」を入力して下さい。

(例) 3 ら WXYZ　4 た GHI　5 な JKL　6 は MNO

⑦会員番号を入力後、実行 キーを 2 回押して下さい。

```
>機器設定ｶｰﾄﾞ発行<
[MAIN]
      発行しますか？
実行：発行      削除：未発
```

⑧上記画面で 削除 排出 キーを 3 回押して下さい。

(操作終了)

※カードリーダーが複数台ある場合は、繰り返し操作となります。
コンパクトフラッシュを使用してのカード発行の場合は、
ＳＤメモリカードを装着して作業を行って下さい。

7-2ダイレクト倍率を利用する場合

◆ ダイレクト倍率を利用する

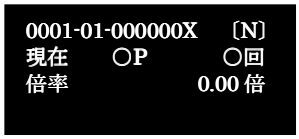
ポイントカード発行時に倍率を簡単に設定できます。
クレジット販売や特定商品の販売時のポイント倍率変更に効果的です。
小数点第 2 位まで対応しています。
(0. 01 倍～10 倍まで簡単に設定できます)

② 通常のカード発行操作で下記の画面まで進んで下さい。

金額入力の部分が点滅しています

②上記画面の時に F1 モード キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。



③ポイントの倍率を入力して下さい。
例えば倍率を「2.10 倍」と入力するとします。

④ 2 や TUV ・ わをん 記号 1 ま PQRS 0 ゛゜ 、。 と入力し

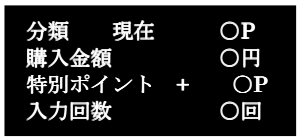
実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

次頁へ

④　金額入力画面となりますので、金額を入力し通常の操作をして
下さい。

※P91「13．分類設定」がある場合は下記の画面になってから F1 モード キーを
押して下さい。



実行 キーを押しますと分類コード入力画面になりますので
通常の操作をして下さい。

<ダイレクト倍率少数点対応でのご注意点>

少数点第 2 位(例：0.55 倍)まで可能ですが、
少数点以下のポイントは全て**切り捨て**ですのでご注意下さい。

例①

100 円-1P 設定にて 100 円販売＋ダイレクトで 0.5 倍ポイント付与
↓
本来 0.5P 付与されるが切り捨ての為 0P となります。

例②

100 円-1P 設定にて 1,000 円販売＋ダイレクトで 0.55 倍ポイント付与
↓
本来 5.5P 付与されるが端数切捨ての為 0.5P を切り捨てされ
5P となります。

例③

100 円-1P 設定にて 10,000 円販売＋ダイレクトで 0.55 倍ポイント付与
↓
少数点以下が無いので切り捨て無し、55P となります。

7-3 ランク印字名を設定する場合

◆ ランク印字名の設定

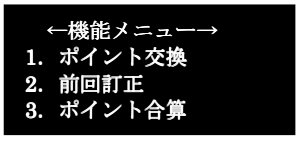
ランク名の印字の設定ができます。

※基本設定では、

A ランク=Silver・B ランク=Gold・C ランク=Platinum・D ランク=VIP

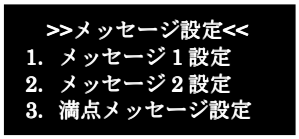
①待機状態で 切替 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。



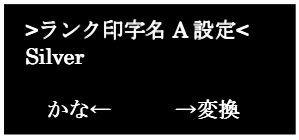
③ F3 キーで進み「17. メッセージ設定」を選択します。
テンキーで 1 ま PQRS 7 あ と入力します。

▶下記画面が表示されます。



④ F3 キーで進み「4. ランク印字設定」を選択します。

▶下記画面が表示されます。

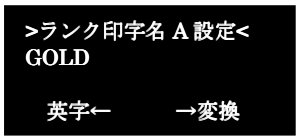


ランク A「Silver」の表示がされていますので 削除 排出 キーで文字を消します。

次頁へ

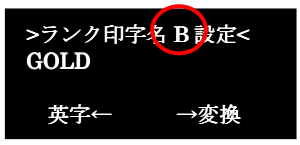
⑤ ランク A を「GOLD」に入力をする場合 F1 キーで
「カナ」から「英字」に変更し、テンキーで「GOLD」と入力して
実行 キーを押して下さい。

▶下記画面が表示されます。



⑥ 実行 キーを押します。
ピッピッと鳴りましたら設定完了です。

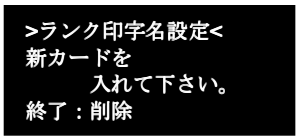
▶下記画面が表示されます。



ランク A の設定が完了になりますと、
次にランク B の設定画面に変わります。
同様に C・D と画面は変わります。

※「ランク B」を必要でない場合は、削除 排出 キーで文字を消して行き、
実行 キーを押します。
同じ様に「ランク C･D」も文字を消して行き 実行 キーを押して下さい。

▶下記画面が表示されます。



※新カードを挿入すると「設定カード」を発行します。
設定カードが必要でない場合は、削除 排出 キーを押します。
削除 排出 キーを押すと「メッセージ設定」画面に戻りますので
更に 削除 排出 キーを押しますと待機画面に戻ります。

(操作終了)

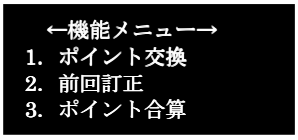
7-4 印字・消去調整をする場合

◆ 印字・消去の調整

カードの印字濃度及び消去濃度を LCD 画面より調整が出来ます。

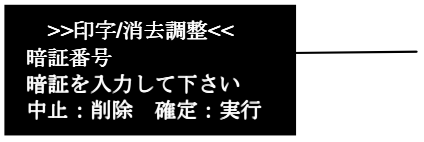
①待機画面で 切替 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。



② F3 キーで進み「22. 印字/消去調整」を選択します。

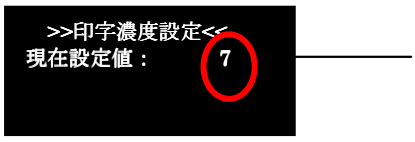
▶下記画面が表示されます。



ここが点滅します。

③暗証番号(店舗番号)を入力し 実行 キーを押します。

▶下記画面が表示されます。



工場出荷時の数値が表示されています。(0～13)

④ 印字濃度を変更する場合は直接テンキーで数値を入力して下さい。

(印字濃度調節=0～13 段階)

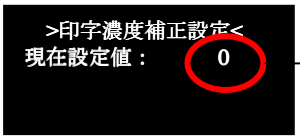
印字濃度レベル(9 が一番薄く、8 が一番濃くなります。)

【薄い】9.10.11.12.13.0.1.2.3.4.5.6.7.8【濃い】

数値を入力後 OK であれば 実行 キーを押して下さい。

次頁へ

▶下記画面が表示されます。

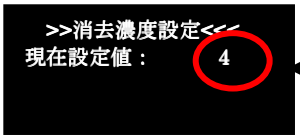


工場出荷時の数値が表示されています。(0～8)

⑤　濃度補正を変更する場合は直接テンキーで数値を入力して下さい。
(印字濃度補正調節=0～8 段階)

数値入力後 OK であれば 実行 キーを押して下さい。

▶下記画面が表示されます。



工場出荷時の数値が表示されています。(0～11)

⑥　消去濃度を変更する場合は直接テンキーで数値を入力して下さい。
(消去濃度調節=0～13)

⑦　数値入力後 OK であれば 実行 キーを押して下さい。

ピッピッと鳴りましたら設定完了です。

(操作終了)

<ご注意>
①「印字/消去調整」を行った場合、設定カードの発行はできません。
②「印字/消去調整」変更後は必ず機能メニュー内の「9. R/W 印字テスト」を行って、
印字濃度のご確認をお願い致します。

7-5 メッセージを変更する場合

◆ メッセージの変更

カード印字面へのメッセージ欄のメッセージ内容を変更することができます。

メッセージ２となります

「またの・・」はメッセージ２の１行目

「お待ち・・」はメッセージ２の２行目

メッセージ１となります

「来店・・・」はメッセージ１の１行目

「御座います」はメッセージ１の２行目

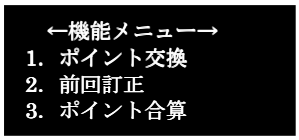
※メッセージは書換え可能で、1 行全角 12 文字が印字できますので
売り出しやセール・イベントなどのコマーシャルメッセージを
印字することも出来ます。
また、全 4 行となり最大 48 文字を入力することが可能です。

操作については次ページをご覧下さい。

次頁へ

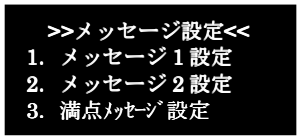
①待機画面で 切替 キーを押します。

▶下記画面が表示されます。



② F3 キーで進み「17. メッセージ設定」を選択します。

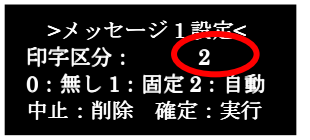
▶下記画面が表示されます。



※ここでは例として「メッセージ 1」を変更します。

③「1. メッセージ 1 設定」を選択しますので
1 ま PQRS を押します。

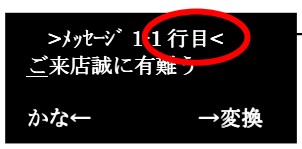
▶下記画面が表示されます。



←―― ここが点滅しています。

※メッセージは「固定メッセージ」となりますので
点滅部分の「1：固定」を選択しますので、
1 ま PQRS と 実行 キーを押して下さい。

ピピッと音が鳴り
▶下記画面が表示されます。



―― メッセージ 1 の 1 行目の表示となります。

次頁へ

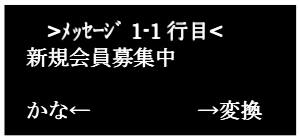
※今現在の設定されているメッセージが表示されています。

※LCD 画面にはメッセージ 1 の 1 行目が表示されています。

④登録されているメッセージが下記のように表示されていますので
削除 排出 キーで表示されている文字を全て消して下さい。

▶下記画面になります。

この部分が点滅していますので
メッセージを入力して下さい。

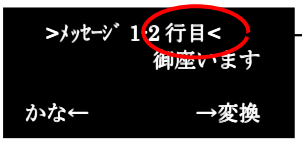


※全角で 12 文字を入力できますが、
LCD への表示は 10 文字となります。
13 文字目を入力するとエラー音が鳴ります。

⑤登録したメッセージで宜しければ 実行 キーを押します。
修正する場合は、削除 排出 キーを押し、④からやり直して下さい。

⑥ ⑤の作業で 実行 キーを押しますと

▶下記画面が表示されます。

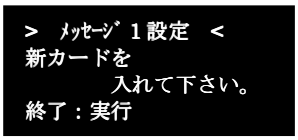


メッセージ 1 の 2 行目の表示となります。

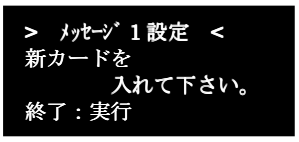
⑦ 1 行目と同じように今現在登録しているメッセージを
削除 排出 キーで表示されている文字を消して、変更したいメッセージを
入力して下さい。
入力したメッセージで宜しければ 実行 キーを押して下さい。

次頁へ

▶下記画面が表示されます。

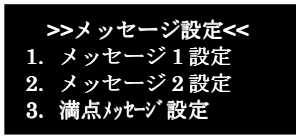


⑧新カードを挿入して「メッセージ 1」の設定カードを作成して下さい。
設定カードの印字が終了後、カードが排出されるとまた同じ様に
下記画面になります。



⑨設定カードの発行を終了する場合は、削除 排出 キーを押して下さい。

▶ 下記画面が表示されます。



※「メッセージ 2 設定」の変更を行う場合も、「メッセージ 1 設定」と同様の
手順にて作業して下さい。
メッセージ変更作業を終了する場合は 削除 排出 キーを押して下さい。
待機画面に戻ります。

※メッセージを変更された場合は、設定カードを作成することを
お勧めします。
何種類ものメッセージ設定カードを作成しておけば
メッセージを変更する場合、待機画面時に作成した設定カードを
カードリーダーに挿入するだけで簡単に変更する事ができますので
非常に便利です。
また、使用しないメッセージ設定カードは「再生」する事もできます。
カードを再生する操作については、P54「カードを再生する」を
ご覧下さい。

8機器設定操作

8-1 機器設定メニューの呼出し

機器設定

機器設定でカードリーダー各種設定（ポイント交換率・カード印字方法等）を行います。機器設定は機器設定メニューから行います。
機器設定メニューの設定項目につきましては P84「8-3 機器設定メニュー」をご覧下さい。

① 切替 キーを押しながら電源スイッチを入れます。
この時 切替 キーは少し長めに押して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
←  設定メニュー  →
1. 発行ﾓｰﾄﾞ
2. 企業設定
3. 機器設定
```

```
←  設定ﾒﾆｭｰ  →
4. ﾌｧﾝｸｼｮﾝｷｰ設定
5. ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ設定
6. 印字レイアウト
```

```
←  設定ﾒﾆｭｰ  →
7. 暗証番号設定
8. メモリ操作
```

②「**3. 機器設定**」を選択します。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>>    機器設定    <<<
暗証番号：
暗証を入力して下さい
中止：削除  確定：実行
```

この部分が点滅します。

③暗証番号を入力します。
キーボードで 4 た GHI　6 は MNO　5 な JKL　・ わをん 記号　と続けて入力します。

④ 実行 キーを押して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
>>>    機器設定    <<<
1、MAIN 設定
2、SUB 取引設定
3、SUB 来店設定
```

8-2 機器設定項目の設定方法

※ここでは機器設定の設定の例として MAIN メニューの「店舗番号」の設定について説明します。

①「機器設定」の「1．MAIN 設定」を選択します。

▶下記の画面が表示されます。

```
   >>>  MAIN設定  <<<
1、店舗番号設定
2、機器番号設定
3、新規会員番号設定
```

②「**1．店舗番号設定**」を選択して、実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

```
   >>>  店舗番号  <<<
現在設定値：  XXXX
```

← この部分が点滅します。

③カードリーダーを使用する店舗番号を 4 桁で入力して下さい。
（初期値:0000　4 桁範囲:0001～9999）

④ 実行 キーを押して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
   >>>  MAIN設定  <<<
1、店舗番号設定
2、機器番号設定
3、新規会員番号設定
```

⑤次に「2．機器番号設定」を選択して 実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。

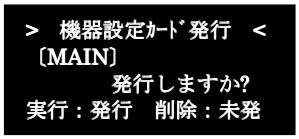
```
   >>>機器番号設定  <<<
現在設定値：  XX
```

← この部分が点滅します。

⑥店舗で使用するカードリーダーの番号を 2 桁で入力して下さい。
(初期値：00　2 桁範囲：01～99)

⑦ 実行 キーを押して下さい。

運用に応じて上記の要領で各項目を順次設定して頂き
最後に「設定終了」で設定を終了させて下さい。
「設定終了」を選択すると下記画面が表示されます。



機器設定「MAIN」の設定カード発行画面になりますので、

設定カードを発行する場合は、実行 キーを押して下さい。
設定カードを発行しない場合は、削除 排出 キーを押して下さい。

※「MAIN 設定」の要領で、運用に応じて機器設定の「2.SUB 取引設定」「3.SUB 来店設定」を順次設定を行って下さい。

ファンクションキーの設定

主要業務においてよく使うサービス機能をファンクションキー(F1～F4)に割り当てる事ができます。
切替キーメニュー(機能メニュー)より選択できます。

※基本設定

F1 モード ポイント交換処理　　F3 → 前回訂正処理

F2 ← カード交換　　F4 変換 メモリカード終了処理

<変更手順>

① 切替 キーを押しながら電源スイッチを入れます。

▶下記の画面が表示されます。

```
←設定メニュー→
1. 発行モード
2. 企業設定
3. 機器設定
```

F3 → キーを押しますと次の画面が表示されます。

```
←設定メニュー→
4. ﾌｧﾝｸｼｮﾝｷｰ設定
5. クリーニング設定
```

②「4. ファンクションキー設定」を選択して下さい。

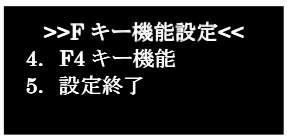
▶下記の画面が表示されます。

```
>>F キー設定<<
暗証番号：
暗証を入力して下さい
中止：削除　確定：実行
```

暗証番号は、店舗番号を入力して下さい

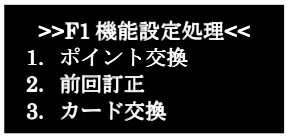
次頁へ

③暗証番号を入力し 実行 キーを押しますと下記画面が表示されます。



④例として F1 モード キーに機能を登録する場合は
「1. F1 キー機能」を選択します。

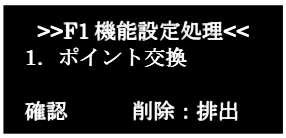
▶下記の画面が表示されます。



⑤ F1 モード キーに「1. ポイント交換」を登録設定したい場合は

「1. ポイント交換」を選択して下さい。

▶下記の画面が表示されます。



⑥登録に問題が無い場合は 確認 キーを押します。
ピッピッと音が鳴り設定は終了します。
間違った場合は 削除 排出 キーを押して下さい。

※その他のファンクションキーの設定も同じ作業をして下さい。

クリーニングの設定

強制的にクリーニングを行って頂く為の設定ができます。
カウントダウン警告機能を使えばクリーニングをしないと
次の動作に進めなくなる為、クリーニング忘れを防ぐことができます。

① 切替 キーを押しながら電源スイッチを入れます。

▶下記の画面が表示されます。

```
←設定メニュー→
1. 発行モード
2. 企業設定
3. 機器設定
```

F3 キーを押しますと次の画面が表示されます。

```
←設定メニュー→
4. ﾌｧﾝｸｼｮﾝｷｰ設定
5. クリーニング設定
6. 印字レイアウト
```

②「5. クリーニング設定」を選択して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
>クリーニング設定<
暗証番号：
暗証を入力して下さい
中止：削除　確定：実行
```

暗証番号は、店舗番号を入力して下さい

③暗証番号を入力し 実行 キーを押しますと下記画面が表示されます。

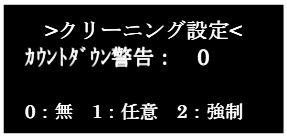
```
>クリーニング設定<
起動時：　　0

0：任意　　1：強制
```

※初期値は「1：強制」となっています。

④カードリーダー起動時に強制的にクリーニングをしない設定に
する場合は「0：任意」を選択し 実行 キーを押して下さい。

次頁へ

▶下記の画面が表示されます。



※初期値は「1：強制」となっています。

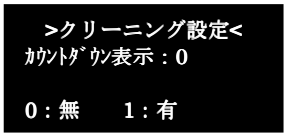
⑤「カウントダウン警告」によるクリーニングの設定を行います。
※カウントダウンによる警告を設定しない場合は「0：無」を選択します。
カウントダウンによるクリーニング警告を行う場合は
「1：任意」もしくは「2：強制」のどちらかを選択します。
※任意の場合はカウントが 0 になった時クリーニングはキャンセルが
できます。
強制の場合はカウントが 0 になってものクリーニングが終了するまで
次に進むことができません。

※「1：任意」の設定の場合も
「2：強制」の設定の場合も設定方法は一緒となります。

⑥「1：任意」を選択し 実行 キーを押しますと下記画面が表示されます。

⑦開始カウント値を設定します。(3 桁　範囲：010～999　初期値：100)
カウント値の入力後、 実行 キーを押します。

▶下記の画面が表示されます。



カウントダウンの表示をするのであれば「1：有」を選択して下さい。
カウントダウンの表示をしない場合は「0：無」を選択し
実行 キーを押して下さい。
ピッピッと音が鳴りましたら設定完了となります。

印字レイアウトの設定

ＳＤカードを読み込ませることによって、印字のレイアウトを変更する事が出来ます。あらかじめ作成された印字レイアウトが必要になりますので、事前に担当の営業に確認して下さい。

① 切替 キーを押しながら電源スイッチを入れます。

▶下記の画面が表示されます。

```
←設定メニュー→
1. 発行モード
2. 企業設定
3. 機器設定
```

F3 → キーを押しますと次の画面が表示されます。

```
←設定メニュー→
4. ﾌｧﾝｸｼｮﾝｷｰ設定
5. クリーニング設定
6. 印字レイアウト
```

②「6. 印字レイアウト」を選択して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
≫印字レイアウト≪
暗証番号：
暗礁を入力して下さい
中止：削除　確定：実行
```

← 暗証番号は、「7・90」を入力して下さい

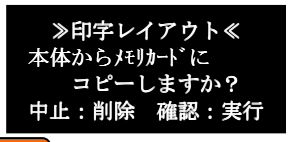
③暗証番号を入力し 実行 キーを押しますと下記画面が表示されます。

```
≫印字レイアウト≪
1. 本体→ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞ
2. ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞ→本体
3. 印字テスト
```

④カードリーダ本体のレイアウトをメモリカードにコピーする場合は１を、あらかじめ作成した印字レイアウトをカードリーダに設定する場合は２を、印字テストを行う場合は３を、入力して下さい。

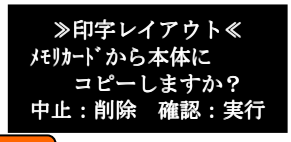
次頁へ

※「1. 本体→ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞ」を選択の場合、



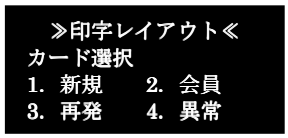
実行 を押しますと、印字レイアウトがメモリカードにコピーされます。

「2. ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞ→本体」を選択の場合、

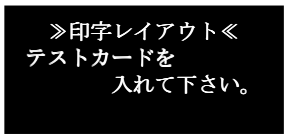


実行 を押しますと、印字レイアウトが本体にコピーされます。

「3. 印字テスト」を選択の場合、



1~4 のパターン毎にテスト印字が可能です。1~4 を選択して下さい。



カードを挿入して下さい。印字されたカードが排出されます。

※印字レイアウト作成は、場合によっては別途有償となる事がございますので、事前に担当営業にご確認下さい!!

起動時パスワードの設定

セキュリティの為に、起動時にパスワードを設定する事が可能です。
ご希望の暗証番号を任意に設定して頂けます。

① 切替 キーを押しながら電源スイッチを入れます。

▶下記の画面が表示されます。

```
←設定メニュー→
1. 発行モード
2. 企業設定
3. 機器設定
```

F3 → キーを 2 回押しますと次の画面が表示されます。

```
←設定メニュー→
7. 暗証番号設定
8. メモリ操作
```

②「7. 暗証番号設定」を選択して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
≫ 暗証番号設定 ≪
暗証番号:
暗証を入力して下さい。
中止：削除　確定：実行
```

← 暗証番号は、「7・97」を入力して下さい

③ 実行 を押して下さい。

```
≫ 暗証番号設定 ≪
1. 起動時
```

④「1. 起動時」を選択して下さい。

```
≫ 暗証番号設定 ≪
起動時：　　0

0：無　1：有
```

※初期値は「0：無」となっております。

⑤「1：有」を選択すると、以下のような表示が出ます。

```
≫ 暗証番号設定 ≪
起動時：　　1
暗証番号：
```

※任意の暗証番号を設定できます。
例）「8888」を設定します。

実行 を入力し、ピッピッと音が鳴りましたら設定完了となります。

◆ メモリ操作の設定

端末の設定及び取引データ情報をメモリカードに記憶させて、
別の端末機にコピーする事が出来ます。

① 切替 キーを押しながら電源スイッチを入れます。

▶下記の画面が表示されます。

```
    ←設定メニュー→
1. 発行モード
2. 企業設定
3. 機器設定
```

F3 → キーを 2 回押しますと次の画面が表示されます。

```
    ←設定メニュー→
7. 暗証番号設定
8. メモリ操作
```

②「8. メモリ操作」を選択して下さい。

▶下記の画面が表示されます。

```
〉〉〉   メモリ操作   〈〈〈
暗証番号：
暗証を入力して下さい。
中止：削除   確定：実行
```

← 暗証番号は、「1979」を入力して下さい

③ 実行 を押して下さい。

```
〉〉〉   メモリ操作   〈〈〈
1. 設定→ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞ
2. ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞ→設定
```

※端末の設定をメモリカードにコピーする場合は、「1. 設定→ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞ」を、

```
〉〉〉   メモリ操作   〈〈〈
設定をﾒﾓﾘｶｰﾄﾞに
      コピーしますか？
中止：削除   確認：実行
```

実行 を押して下さい。

```
〉〉〉   メモリ操作   〈〈〈
設定をﾒﾓﾘｶｰﾄﾞに
      コピーしました
          確認：実行
```

メモリカードの設定を端末にコピーする場合は、「2. ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞ→設定」を、選択する。

```
〉〉〉   メモリ操作   〈〈〈
ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞから設定を
      コピーしますか？
中止：削除   確認：実行
```

実行 を押して下さい。

暗証番号は、「1979」を入力して下さい

```
〉〉〉   メモリ操作   〈〈〈
暗証番号：
暗証を入力して下さい。
中止：削除   確定：実行
```

実行 を押して下さい。

```
〉〉〉   メモリ操作   〈〈〈
設定をﾒﾓﾘｶｰﾄﾞに
      コピーしました
          確認：実行
```

8-3 機器設定メニュー

MAIN 設定

1	店舗番号設定
2	機器番号設定
3	新規会員番号設定
4	P 桁拡張設定
5	会員番号設定
6	入会(有効)日区分
7	名前登録区分
8	特別月ポイント設定
9	処理区分
10	継続回数印字
11	満点ポイント
12	最大満点回数
13	最大生涯ポイント
14	追加印字
15	カード有効期限月数
16	P 有効期限月数
17	有効期限印字
18	有効期限固定設定
19	機器ポイント設定
20	自動ランクアップ設定
21	ランク印字設定
22	取引データ蓄積有無
23	メモリーカード有無
24	回線区分
25	自動転送有無
26	交換ポイント設定
27	設定終了

SUB 取引設定

1	金額桁拡張設定
2	消費税率設定
3	消費税まるめ区分
4	ポイントまるめ設定
5	入力金額単位区分
6	最大付与ポイント
7	来店ポイント設定
8	会員番号選択
9	入会日選択
10	P 引継ぎ設定
11	新規ランク設定
12	誕生日設定
13	分類設定
14	P 割り振り設定
15	返品設定
16	標準変換比率
17	A ランク変換比率
18	B ランク変換比率
19	C ランク変換比率
20	D ランク変換比率
21	設定終了

SUB 来店設定

1	来店ポイント区分
2	同日付与設定
3	キー機能設定
4	標準来店 P
5	A ランク来店 P
6	B ランク来店 P
7	C ランク来店 P
8	D ランク来店 P
9	設定終了

◆MAIN 設定

1. 店舗番号設定	※カードリーダーを使用する店舗番号の設定。 導入時には必ず設定して下さい。
>>店舗番号設定< 現在設定値：００００	4 桁 範囲：0001~9999　初期値：0000
2. 機器番号設定	※各カードリーダーの番号の設定。 導入時には必ず設定して下さい。
>>機器番号設定<< 現在設定値：　００	2 桁 範囲：01~99　初期値：00
3. 新規会員番号設定	※新規カードを発行する際に採用される 番号設定。 会員番号 9999999 のカードを発行後、新たに新規 カードの発行はできません。
>>新規会員番号設定<< 現在設定値：0000000	7 桁 範囲：0000001～9999999　初期値：0000001
4. P 桁拡張設定	※ポイント桁数拡張の有無設定 取引時の最大付与ポイントの桁数を 4 桁→5 桁へ拡張します。
>>P 桁拡張設定<< 現在設定値：　0 0：無　　1：有	0：無　1：有（設定値：0） ※ポイント桁拡張の場合、その他のポイントに 付随する各種設定項目の桁数を変更して下さい。 尚、追加導入時の注意点として．既に導入して いる端末バージョンがポイント 5 桁付与拡張 でない場合は「P 拡張設定」は「無」にて設定。

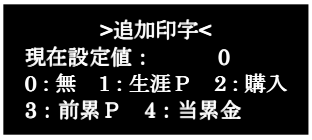
5. 会員番号印字	※会員カードの会員番号印字有無の設定。
>>>会員番号印字<<< 現在設定値： 0 0：有 1：無	印字無：0 印字有：1 （初期値：1）
6. 入会(有効)日区分	※入会日の指定設定。 初回取引日=初回取引日を入会日とします。 日付指定=カード発行時に入会日を指定します。
>入会(有効)日区分< 現在設定値： 0 0：取引日 1：指定日付	0：初回取引日 1：日付指定 （初期値：0） ※新規連続発行時に、入会日入力する為の設定

7. 名前登録設定	※ポイント処理時の名前登録処理の有無設定。
>>名前登録設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有	0：無 1：有 （初期値：1）
8. 特別月ﾎﾟｲﾝﾄ設定	※特別月入力有無の設定。
>特別月ﾎﾟｲﾝﾄ設定< 現在設定値： 0 0：無 1：有	0：無 1：有 （初期値：0）
9. 処理区分	※ポイント区分設定。 来店=来店時にポイントを付与します。 （来店仕様） 取引＝取引時にポイントを付与します。
>> 処理区分 << 区分： 0 0：来店 1：取引	0：来店 1：取引 （初期値：1）

10. 継続回数印字	※会員カードへの継続回数を印字の有無設定。 有効期限を更新した回数をカードに印字します
>>>継続回数印字 <<< 現在設定値： 0 0：無 1：有	0：無 1：有 （初期値：0）
11. 満点ポイント	※会員カードの累計ポイントの満点値を設定。 初期値は 99999 となります。
>> 満点ポイント << 現在設定値：10000Ｐ	5 桁 範囲：00010～99999 初期値：99999
12. 最大満点回数	※会員カードの満点回数の上限を設定。
>>>最大満点回数 <<< 現在設定値： 0 0 入力で満点回数無	2 桁 範囲：0～99 初期値：0 ※「0」設定時満点回数無し
13. 最大生涯ﾎﾟｲﾝﾄ	※会員カードの生涯ポイントの上限設定。 生涯ポイントとは、蓄積されるポイントで、 ポイント交換によって減算されません。 (取引選択時は、前回訂正で減算されます)
>最大生涯ポイント < 現在設定値：100000Ｐ	6 桁 範囲：001000~999999 （初期値：100000）

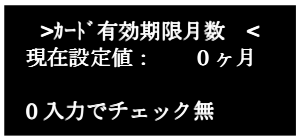
14. 追加印字

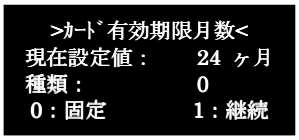
※会員カードに印字する生涯ポイントを設定に
より他の項目に変更できます。
(従来は、生涯ポイントの印字のみでした。)

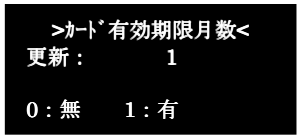


0：無　1：生涯Ｐ　2：購入(購入金額)
3：前累 P(前回累計 P)　4：当累金(当月累計金額)
初期値：無
※但し、「当月累計金額」を印字させる為には
「切替」メニュー「13.サービス設定」内の
「4. 金額計サービス設定」を有に設定しないと
カードへの印字は行いません。

15. ｶｰﾄﾞ有効期限月数

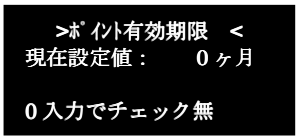


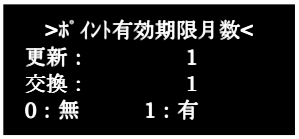




※会員カードの有効期限を月数で設定。
2 桁
範囲：0～99　初期値：00
①2 桁での範囲を設定し、実行 キーを押すと、
左下記の画面が表示されます。
0：固定　1：継続を選択します。
固定=カード発行日からの有効期限
例)2012 /06 /01＋24 ヶ月設定＝2014 /06 /01
継続=最終取引日からの有効期限
②　①にてカード有効期限月数「0：固定　1：継続」を選択後、左下記の画面が表示されます。
更新の「0：無」または「1：有」を選択します。

16. P 有効期限月数





※ポイントの有効期限を月数で設定。
2 桁
範囲：00～99　初期値：00
※2 桁での範囲を設定し、実行 キーを押すと、
左下記の画面が表示されます。
0：固定　1：継続を選択します。
固定=カード発行日からの有効期限
例)2012 /06 /01＋24 ヶ月設定=2014 /06 /01
継続=最終取引日からの有効期限
②　①にてポイント有効期限月数「0：固定　1：継続」を選択後、左下記の画面が表示されます。
更新・交換の「0：無」または「1：有」を選択します。(P43~P45 参照)

17. 有効期限印字

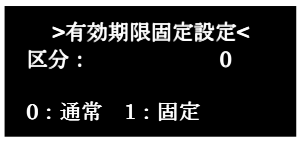
※会員カードへの有効期限印字の有無設定。
「カード有効期限月数」を設定すると
「有効期限印字設定」が選択できます。

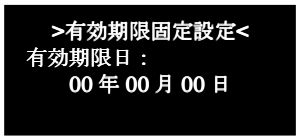
0：無　1：入替　2：追加　(初期値：0)
①「1：入替」を選選択した場合は、カードに有効期限の印字をします。(入会日の印字はされません)
②「2：追加」を選択した場合は、カードに入会日・有効期限日・利用日の印字をします。

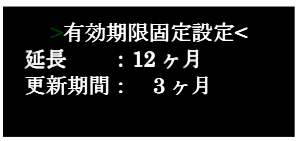
以降、「17.有効期限印字」設定が適応されている場合、標準の番号と違ってきます。例えば、「19.機器ポイント設定」の番号が「18」となります。(1つずつ番号がずれます)

18. 有効期限固定設定

※有効期限印字を「有」にした場合、表示されます。







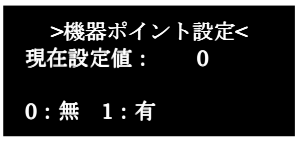
※有効期限の固定設定・延長・更新期間を設定する事ができます。

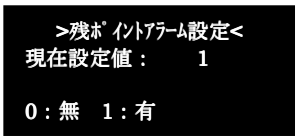
0:通常　　1:固定　　(初期値:0)

①「0:通常」の場合は、有効期限日入力はカードを発行した日付とカード有効期限月数から算出した日付が表示されます。
②「1:固定」を選択した場合は、有効期限の固定期間を指定する事ができます。
次に延長期間と更新期間を任意で設定する事ができます。
<注意>有効期限固定設定をする場合は、
カード有効期限・ポイント有効期限月数の設定月数内で固定日を設定して下さい。
※カード有効期限種類が「継続」の場合は
有効期限日固定入力はできません。
また、有効期限固定入力を行う場合は有効期限印字設定を「1：入替」または「2：追加」にします。

19. 機器ﾎﾟｲﾝﾄ設定

※18.が標準





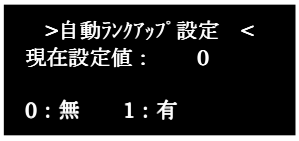
※カードリーダーの所有ポイントの有無設定。
0：無　1：有　　(初期値：0)
「有」に設定した場合は、ポイント設定カードでポイントを充填しないと通常運転できません。
①機器設定時に「1：有」に設定し 実行 キーを押すと左真中の「残ポイントアラーム」画面が表示されます。
カードリーダーの機器ポイントが「有」の場合、ポイント残数が設定値になると警告を表示するかどうか設定します。
0：無　1：有　　(初期値：0)
②　①にて「残アラーム設定」した場合、左下記画面「残ポイント警告設定値」画面が表示されます。
残ポイント警告設定を入力し 実行 キーで設定。
3 桁
範囲 0～999　　(初期値：0)

※機器ポイントで設定出来る最大ポイントは、「99999」となっています。

20. 自動ﾗﾝｸｱｯﾌﾟ設定

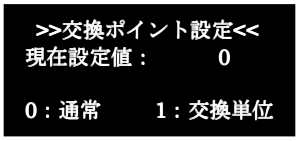
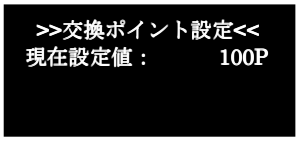
※19.が標準

※設定内容により、ランクアップを自動で行います。
0：無　1：有　　(初期値：0)設定。



有=設定された目標値になると自動でランクを上げます。
無=ランクは手動にて設定。
※上記にて「1：有」に設定した場合、左下記の画面が表示され対象項目画面になります。
0：利用回数　1：生涯ポイント　(初期値：0)
数値キーにて選択し 実行 キーで設定。
また、有の場合のランクアップ基準値設定あり。
6 桁　範囲 000000～999999(初期値)
※新規連続発行や再発行などて手動でランクをつけた場合、この設定が有効であれば自動ランクアップが優先されます。

21. ランク印字設定 **※20.が標準**	※会員カードへのランクの印字の有無設定。
>>ランク印字設定<< 現在設定値： 1 0：無 1：有	0：無　1：有　　(初期値：1)
22. 取引ﾃﾞｰﾀ蓄積有無 **※21 が標準**	※取引毎に発生する取引記録を蓄積するか否かの設定。
＞取引データ蓄積有無＜ 現在設定値： 1 0：蓄積無し 1：蓄積有り	0：蓄積無し　1：蓄積有り　(初期値：1)
23. ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞ有無 **※22.が標準**	※ＳＤメモリカードの使用有無の設定。
>>ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞ有無<< 現在設定値： 1 0：無 1：有	0：メモリカード無　1：メモリカード有 (初期値：1) ※「有」にした場合、ＳＤメモリカードが 装着されていないと、取引操作が出来ません。
24. 回線区分設定 **※23.が標準**	※取引データを送信する回線を設定。
>>回線区分設定<< 現在設定値： 0 0：RS232C 2：LAN 1：USB 3：モデム	0：RS232C　1：USB 接続 2：LAN　3：モデム (初期値：0)
25. 自動送信有無 **※24.が標準**	※「22. 取引データ蓄積」にて「有」に設定した場合 取引データの自動送信の有無設定。
>>自動送信設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有	0：自動送信無し　1：自動送信有り　(初期値：0) 「有」に設定した場合、「自動送信時間」「送信曜日」の設定選択をして下さい。

26. 交換ポイント設定 **※25.が標準**	※任意のポイント毎に交換できる設定。
 	0：通常　1：交換単位　(初期値：0) 「1：交換単位」に設定した場合、交換ポイントを設定して下さい。

27. MAIN 設定終了

MAIN 設定の終了処理。

「MAIN 設定」の設定カードを発行する場合は 実行 キーを押して下さい。

設定カードを発行しない場合は 削除 排出 キーを押して下さい。

＜補足＞

「P 桁拡張設定」を「有」の場合、付随する各種設定にご注意下さい。

また、付与ポイント 4 桁設定の端末と 5 桁設定の端末を混在してのご使用はしないで下さい。

	ポイント付与拡張無	ポイント付与拡張有り設定
基礎ポイント	4 桁	5 桁
サービスポイント	4 桁	5 桁
特別ポイント	4 桁	5 桁
付与ポイント	4 桁	5 桁
累計ポイント	5 桁	6 桁
生涯ポイント	6 桁	7 桁
交換ポイント	5 桁	6 桁
満点ポイント	5 桁	6 桁
最大生涯ポイント	6 桁	7 桁
自動ランクアップ基準値	6 桁	7 桁
最大付与ポイント	4 桁	5 桁
目標ポイント	4 桁	5 桁

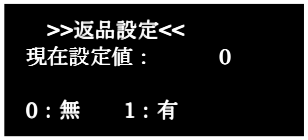
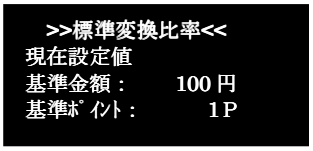
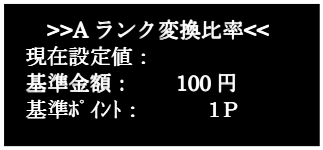
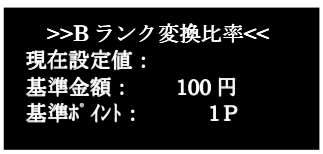
◆SUB 取引設定

「SUB 取引設定」の設定は機器設定「MAIN 設定」の
「9. 処理区分が「取引」の場合に適用されます。

1. 金額桁拡張設定	※購入金額入力が 7 桁に設定できます。 従来は 6 桁入力。
>>金額桁拡張設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有	0:無 1:有 (初期値:0)
2. 消費税率設定	※消費税を%で設定。
>>消費税率設定<< 現在設定値： 0%	2 桁 範囲：00～99 (初期値：00) ※00 を入力すると入力金額に消費税を含まない 設定となります。
3. 消費税まるめ区分	※入力金額に含まれる消費税を算出する時の まるめ処理区分を設定。
>>消費税まるめ区分<< 現在設定値： 0 0：切捨て 1：四捨五入 2：切上げ	0：切捨て 1：四捨五入 2：切上げ (初期値：0)
4. ﾎﾟｲﾝﾄまるめ区分	※換算対象金額からポイントを算出する時の まるめ処理区分を設定。
>>ﾎﾟｲﾝﾄまるめ区分<< 現在設定値： 0 0：切捨て 1：四捨五入 2：切上げ	0：切捨て 1：四捨五入 2：切上げ (初期値：0)
5. 入力金額単位区分	※金額入力の単位区分の設定。
>>入力金額単位区分<< 現在設定値： 1 1：1 円単位 2：10 円単位 3：100 円単位	1：1 円単位 2：10 円単位 3：100 円単位 (初期値：1)

6. 最大付与ポイント	※1 回の取引で付与できるポイントの最大値の設定。 ※P 桁数拡張「有」の場合は 5 桁可能。
>>最大付与ポイント<< 現在設定値：　9999P	4 桁 範囲：0001～9999　初期値：9999 付与ポイントは、サービスポイント、特別ポイント等も含めた値です。
7. 来店ポイント設定	※ポイント処理時に加算する来店ポイントを指定。
>>来店ポイント<< 現在設定値：　0P	3 桁 範囲：0P～999P　(初期値：000P) 来店ポイントは 1 日 1 回のみ付与されます。
8. 会員番号選択	※会員番号選択を「有」にすると既存カードからのカードの移行が可能になり、店舗番号・機器番号・会員番号を任意に指定することが出来ます。カードを移行する場合には新カード挿入時に「継続」を選択します。
>>会員番号選択<< 現在設定値：　0 0：無　1：有	0：無　1：有　(初期値：0)
9. 入会日選択	※入会日選択を「有」にすると既存カードからのカードの移行が可能になり、入会日を任意に指定することが出来ます。カードを移行する場合には新カード挿入時に「継続」を選択します。
>>入会日選択<< 現在設定値：　0 0：無　1：有	0：無　1：有　(初期値：0)
10. P 引継ぎ設定	※P 引継ぎ設定を「有」にすると既存カードからのカードの移行が可能になり、引継ぎポイントを任意に入力することが出来ます。カードを移行する場合には新カード挿入時に「継続」を選択します。
>>P 引継ぎ設定<< 現在設定値：　0 0：無　1：有	0：無　1：有　(初期値：0)

11. 新規ランク設定	※新規カード発行時に会員ランクの入力の 有無設定。
>>新規ランク設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有	0：無　1：有　（設定値：0）
12. 誕生日設定	※誕生日サービスの有無設定。
>>誕生日設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有	0：無　1：有　（設定値：0）
13. 分類設定	※商品の分類コード入力の有無設定。 (別売りの顧客管理ソフトへ反映されます。)
>>分類設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有	0：無　1：有　（初期値：0）
14. P割り振り設定	※ポイント処理時のポイント割り振り人数入力の 有無設定。 (別売りの顧客管理ソフトへ反映されます。)
>>P割り振り設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有	0：無　1：有　（初期値：0）

15. 返品設定	※返品処理の有無設定。
	0：無　1：有　（初期値：0）
16. 標準変換比率	※ポイント換算時の変換比率基準金額と 基準ポイントの設定。
	①基準金額 5桁　範囲：1円～99999円　（初期値：100円） ②基準ポイント 3桁　範囲：1P～999P　（初期値：001P） ※金額桁拡張「有」の場合6桁
17. Aランク変換比率	※Ａランク会員のポイント換算時の変換比率基準金額と基準ポイントの設定。
	①基準金額 5桁　範囲：1円～99999円　（初期値：100円） ②基準ポイント 3桁　範囲：1P～999P　（初期値：001P） ※金額桁拡張「有」の場合6桁
18. Bランク変換比率	※Ｂランク会員のポイント換算時の変換比率基準金額と基準ポイントの設定。
	①基準金額 5桁　範囲：1円～99999円　（初期値：100円） ②基準ポイント 3桁　範囲：1P～999P　（初期値：001P） ※金額桁拡張「有」の場合6桁

19. C ランク変換比率	※Cランク会員のポイント換算時の変換比率基準金額と基準ポイントの設定。
>>C ランク変換比率<< 現在設定値： 基準金額：　100 円 基準ﾎﾟｲﾝﾄ：　1P	①基準金額 5 桁　範囲：1 円～99999 円　(初期値：100 円) ②基準ポイント 3 桁　範囲：1P～999P　(初期値：001P) ※金額桁拡張「有」の場合 6 桁
20. D ランク変換比率	※Dランク会員のポイント換算時の変換比率基準金額と基準ポイントの設定。
>>D ランク変換比率<< 現在設定値： 基準金額：　100 円 基準ﾎﾟｲﾝﾄ：　1P	①基準金額 5 桁　範囲：1 円～99999 円　(初期値：100 円) ②基準ポイント 3 桁　範囲：1P～999P　(初期値：001P) ※金額桁拡張「有」の場合 6 桁

21. SUB 取引設定終了

「SUB 取引設定」の終了処理。

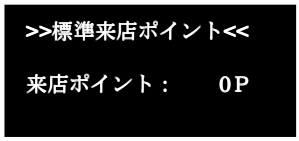
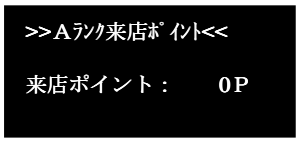
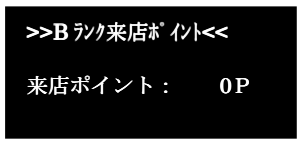
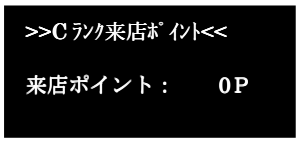
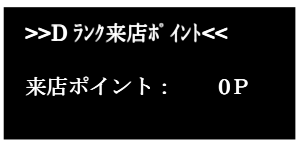
「SUB 取引設定」の設定カードを発行する場合は 実行 キーを押して下さい。

設定カードを発行しない場合は 削除 排出 キーを押して下さい。

◆SUB 来店設定

「SUB 来店設定」の設定は機器設定「MAIN 設定」の
「9. 処理区分」が「来店」の場合に適用されます。

1. 来店ポイント区分	※ポイント処理時に加算する 来店ポイントの設定。
>>来店ポイント<< 付与区分： 0 0：一律 1：ランク別	0：一律 1：ランク別 (初期値：0) 一 律＝標準来店ポイントで一律付与 ランク別＝ランクにより設定された 来店ポイントを付与。
2. 同日付与 >>同日付与設定<< 現在設定地： 0 0：初回 1：毎回	来店専用で 1 日一回の来店のみにポイント付与するかまたは同日の来店でも毎回付与するのかを設定します。 0：初回 1：毎回 (初期値：0) 「初回」を選択すると１日１回のみカードを受付。 「毎回」を選択すると同日の来店であっても ポイントを付与します。
来店ポイントエラー！ 既に来店ポイントが 付与されています。	※「初回」設定時の来店サービスポイントは １日１回のみ付与。 1 日に重複してカードを挿入された場合は、 左下記の画面が表示されカードが排出されます
3. キー機能設定	※来店専用での使用においてキー操作の可否を設定。
>>キー機能設定<< 現在設定値： 0 0：無 1：有	0：無 1：有 (初期値：1) 「無」に設定された場合は待機状態でのキー操作は出来ません。

4. 標準来店ポイント	※標準の来店ポイントを設定。
	3 桁 範囲：0P～999P （初期値：000P）
5. A ランク来店 P	※Aランクの来店ポイントを設定。
	3 桁 範囲：0P～999P （初期値：000P）
6. B ランク来店 P	※B ランクの来店ポイントを設定。
	3 桁 範囲：0P～999P （初期値：000P）
7. C ランク来店 P	※C ランクの来店ポイントを設定。
	3 桁 範囲：0P～999P （初期値：000P）
8. D ランク来店 P	※D ランクの来店ポイントを設定。
	3 桁 範囲：0P～999P （初期値：000P）

9. SUB 来店設定終了

「SUB 来店設定」の終了処理。

「SUB 来店設定」の設定カードを発行する場合は 実行 キーを押して下さい。

設定カードを発行しない場合は 削除 排出 キーを押して下さい。

9切替キー操作

9-1 切替キーメニュー（機能メニュー）

待機状態で 切替 キーを押すと機能メニューを表示します。

1. ポイント交換処理	※ポイントを商品券や景品と交換する場合、 会員カードの累計ポイントから ポイントを減算する処理。
>>ポイント交換処理<< ポイントカードを 入れて下さい。	※操作については、P39「4-3 ポイントを交換する場合」をご覧下さい。
2. 前回訂正	※前回訂正処理は、運用中に金額やポイントを誤入力して発行した場合に 1 度だけ前回の状態に戻れる機能です。
>>>前回訂正処理<<< 訂正するカードを 入れて下さい。	※操作については、P 40「4-4 販売操作の取消・訂正をする場合」をご覧下さい。
3. ポイント合算	※会員が、複数枚の会員カードを所持している場合に、一枚の会員カードに統合し、有効ポイントを合算する処理です。
>>>ポイント合算<<< 結合するカードを 入れて下さい。 最大 3 枚	※操作については、P 49「4-7 複数のカードを１枚にまとめる場合」をご覧下さい。
4. カード交換	※カードの印字不良や劣化などにより、 カードの交換が必要になった場合に行う処理です。
>>>カード交換<<< 交換するカードを 入れて下さい	※操作については、P 53「会員カードを交換する」をご覧下さい。

5. カード再生	※不要になったカードを再使用可能な状態に 再生する処理です。
>>カード再生処理<< 再生するカードを 入れて下さい。	※操作については、P54「4-9 カードが不要になった場合」をご覧下さい。
6. メモリカード終了処理	※カードリーダー内の取引データを ＳＤメモリカードへ転送する処理です。 ※メモリカード「無」で設定している場合は、 「メモリカード無に設定されています」 と表示されます。
>メモリカード終了処理< 終了処理を 行いますか？ 中止：削除　続行：実行	※操作については、P55「5-1 取引データをパソコンに取込む場合」をご覧下さい。
7. メモリカード件数	※ＳＤメモリカードに書き込まれている件数と書き込み可能空き件数が表示されます。
>メモリカード件数< YY/MM/D～YY/MM/DD 書込み件数：　XXX 件 空き：　XXXXX 件	<ご注意> 機器設定にて「メモリカード有」設定の場合に 表示されます。 ※メモリカード「無」に設定されている場合は、 「メモリカード無に設定されています」と 表示されます。
8. クリーニング	※ヘッドのクリーニング動作を行います。
>>>クリーニング<<< クリーニングカードを 入れて下さい。	※左記画面時にクリーニングカードを挿入すると クリーニング動作を開始します。

9. R/W 印字テスト	※会員カードへの磁気書き込み・読み取り・ 印字面の消去・印字のテスト動作を行います。
>>R/W 印字<<< テストカードを 入れて下さい。	カードを挿入するとテスト動作を開始します。 ※中止する場合は、削除排出 キーを押して下さい。 また、テスト印字したカードは再生して再使用できます。
10. 時間設定	※カードリーダーの日付と時間を設定します。
>>>時間設定<<< YY 年 MM 月 DD 日(土) 13 時 45 分 55 秒 中止：削除　入力：実行 >>>時間設定<<< YY 年 MM 月 DD 日 ｈｈ時ｍｍ分ｓｓ秒 中止：削除	①はじめに、現在設定の日付と時間が 表示されます。 ②実行 キーを押すと左下記画面が 表示されます。 ※入力は、年(西暦)、月、日、時、分、秒の 順に入力して下さい。 入力後 実行 キーを押して下さい。 ピッピと鳴れば設定完了です。 ※設定後は削除排出 キーで待機画面に戻ります。
11. 取引データ送信	※取引データをパソコンへ送信します。
>>取引ﾃﾞｰﾀｰ送信<< 取引ﾃﾞｰﾀｰ件数　XXX 件 ﾃﾞｰﾀｰを送信しますか？ 取消：削除　送信：実行	この処理を行うには機器設定で「MAIN 設定」の「取引データ蓄積有無」が「有」である必要があります。 ※「無」に設定している場合は、 「蓄積データ無に設定されています」と表示します。
12. 集計内容設定	※集計内容に必要な項目を選択設定できます。 (暗証番号は、店舗番号を入力して下さい)
>>>集計内容設定<<< 暗証番号： 暗証を入力して下さい。 中止：削除　確定：実行	必要な内容を選択後、実行 キーを押し、項目を設定して下さい。

13. サービス設定

※ポイントサービスの設定を行います。
(暗証番号は、店舗番号を入力して下さい)

```
>>>サービス設定<<<
暗証番号:
暗証を入力して下さい。
中止：削除　確定：実行
```

暗証番号入力後、実行 キーを押すとサービス設定画面が表示されます。

① 一般サービス
　指定の金額を超えた場合の倍率を変更できます。
② 特定日サービス設定
　指定日または、指定曜日のポイント倍率を変更できます。

```
>>>サービス設定<<<
1. 一般サービス設定
2. 特定日サービス設定
3. 特別月サービス設定
```

③特別月サービス
　特別月のポイント倍率を変更できます。
※ポイントの倍率と特別月名を設定します。
　但し「MAIN」設定で「特別月ﾎﾟｲﾝﾄ設定」が必要。

④金額計サービス設定
　当月累計金額による達成毎のサービスができる。
　(期間は 1 ヶ月単位)
例えば、1 日～末日の間に店舗側が定めた購入金額に達した時にサービスとしてポイントを付与できます。但し、100 円単位の積み上げの為
10 円単位の金額は切り捨ててしまいます。
(金額設定は 5 段階まで設定できます。)
※1 ヶ月を過ぎれば累計はクリアとなります。

```
>>>サービス設定<<<
4. 金額計サービス設定
5. 期　間サービス設定
6. 誕生日サービス設定
```

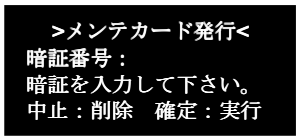
⑤期間サービス設定
　店舗様が指定した期間で一般サービス倍率を設定できます。実施期間内は一般サービス倍率を変更できます。
(期間サービス設定は 5 つまで設定できます。)
⑥誕生日サービス設定
　誕生日になるとポイントの倍率を変更できます。
※但し、「SUB 取引」設定で「誕生日設定」が必要。

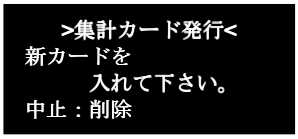
14. 集計内容表示	※カードリーダーの取引の集計を表示します。
>>>集計表示<<< 付与件数： XXX 件 付与金額： XXXXX 円 付与ﾎﾟｲﾝﾄ： XXXP	F2 F3 キーで確認したい項目を選択できます。 ※来店モード時は表示項目は異なります。 ※集計カードを発行する場合は 削除 排出 を押し、 暗証番号(店舗番号)を入力します。
15. 会員カード再発行	※カードの磁気データが読み取り出来なくなった時、会員カードを再発行する処理です。
>>会員ｶｰﾄﾞ再発行<< 暗証番号： 暗証を入力して下さい。 中止：削除 確定：実行	(暗証番号は、店舗番号を入力して下さい) ※操作については、P51「4-8 カードが汚れた場合、破損した場合」をご覧下さい。
16. 新規カード連続発行	※取引前にあらかじめ新規カードを発行する処理です。
>新規ｶｰﾄﾞ連続発行< 暗証番号： 暗証を入力して下さい。 中止：削除 確定：実行	※操作については．P28「4-1 新規カードを発行する場合」の「複数の新規カードを発行する」をご覧下さい。

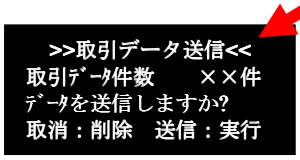
17. メッセージ設定	※会員カードに印字するメッセージを設定します。 F2 F3 キーで設定したい項目を選択できます。
>>メッセージ設定<< 1. メッセージ 1 設定 2. メッセージ 2 設定 3. 満点メッセージ設定	メッセージ設定は、 1. メッセージ 1 設定(12 文字×2 行) 2. メッセージ 2 設定(12 文字×2 行) 3. 満点メッセージ設定 4. ランク印字設定 5～9 ポイント達成メッセージ(5 設定) ※「メッセージ 1 設定」の操作については P69「7-5 メッセージを変更する」をご覧下さい。

18. メンテナンス

※メンテナンス情報をカードに印字保存する
処理です。





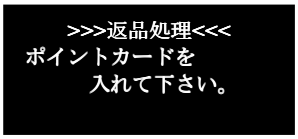


※カードリーダーに異常が生じて機器販売店に
送る場合は、メンテナンス処理を行ってメンテカードを発行して下さい。
集計カードも併せて発行して下さい。
(暗証番号は、店舗番号を入力して下さい)

※取引データ蓄積「有」の場合、集計カード発行後
「取引データ送信」の画面になります。
データを送信する場合は 実行 キーを押します。
データを送信しない場合は 削除 排出 キーを押します。

19. 返品

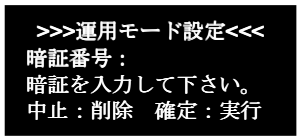
※商品を返品する時に金額とポイントを入力し、
会員カードの累計ポイントから
ポイントを減算する処理です。

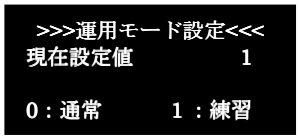


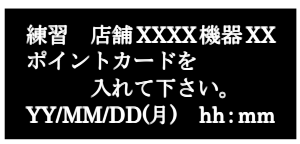
※操作については、P40「4-4 販売操作の取消・訂正をする場合」の「過去の取引を訂正する(返品処理)」 をご覧下さい。

20. 運用モード設定

※通常運用・練習の切替えを行います。





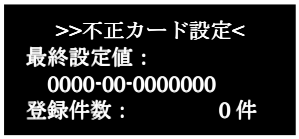


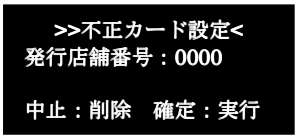
(暗証番号は、店舗番号を入力して下さい)

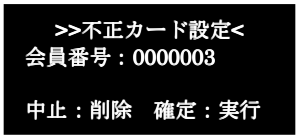
0：通常　1：練習　(設定値：0)
※練習用に設定すると、左下記画面の様に
「練習」と表示されます。
練習モード中は、通常モードで発行した会員カードでの取引はできません。

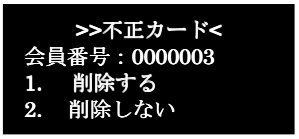
21. 不正カード設定

※利用不可にするカードを登録する設定。
（暗証番号は、店舗コードを入力して下さい）









※暗証番号を入力し「実行」キーを押すと左記の
不正カード設定が表示されます。

1. 不正カード設定の場合
最終設定値は最後に設定したカード番号です。
（最後に登録や削除設定したカード番号）
登録件数は現在機器に設定している利用不可
登録件数。

※「実行」キーを押すと登録する画面に変わります。
①店舗番号②発行機器番号③会員番号(7 桁)
「1.登録する」を選びます。
不正設定カード発行の画面に変わり設定カード
を発行します。
※設定カードは必ず作成して下さい。
不正カード削除時にも使用します。

2. 不正カード設定削除の場合
（一度登録した「不正カード登録」を削除する場合）
「不正カード設定」の登録方法と同じ様に
店舗番号店・発行機器番号と順次実行キーで
進み左記の様に「会員番号」画面まで
進んで下さい。
この時に「実行」キーを押すと左記の画面の様に
「不正カード削除」の画面になります。
「1. 削除する」を選び実行キーを押します。
その後、登録解除するカードを挿入して下さい。

※不正カード設定の登録件数は 1000 件迄です。
※「チェック」キーを押すと「機能確認メニュー」
画面が表示され「6. 不正カード内容表示」選択で
不正カードの設定内容を確認できます。
但し、カード番号は最後に登録や削除設定した
番号のみの表示となります。

22. 印字/消去設定	※カードの印字濃度及び消去濃度を調整できる設定です。
>>印字/消去調整<< 暗証番号：XXXX 暗証を入力して下さい 中止：削除　>>印字/消去	(暗証番号は店舗番号を入力して下さい) ※操作については P67「印字・消去の調整をする場合」をご覧下さい。
23. ブザー音設定	※カードリーダーのブザー音の有・無を設定。
>>ブザー音設定<< 暗証番号：XXXX 暗証を入力して下さい 中止：削除　確定：実行	(暗証番号は店舗番号を入力して下さい) 0：無　　1：有　　(設定値：1) ※「0：無」を選択すると起動時以外のブザーを鳴らさない様にできます。
24. カード復旧	※読み取りエラーカードでも復旧可能な場合は、新カードを使用してデータを復旧できます。
>>カード復旧<< 暗証番号：XXXX 暗証を入力して下さい 中止：削除　確定：実行	(暗証番号は店舗番号を入力して下さい)
>>カード復旧<< 磁気読込不可カードを 入れて下さい。 >>カード復旧<< 新カードを使用して データを復旧しますか。 中止：削除　確定：実行 >>カード復旧<< 新カードを 入れて下さい。	暗証番号を入力し「実行」キーを押すと左上画面になります。次に、磁気データが読めなかったカードを挿入します。挿入されたカードが復旧可能なカードの場合は左真中の画面になります。 「実行」キーを押しますと次の画面に進み、挿入したカードを破棄してカードを排出します。次に左下画面になりますので新カードを入れて下さい。新カードに磁気読み取り不可カードのデータを書き込み、カードが排出されます。 新カードへ書き込まれたものが破棄したカードと同じ印字をされているか必ずご確認下さい。

25. ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞ復旧	※メモリカード異常やPCへの取り込み時のデータ消失を防ぐ為、バックアップを取る事ができます。 バックアップした蓄積データをメモリカードへ復旧させる事ができます。 但し、バックアップ可能件数は、最新取引より1,000件となります。
>>メモリカード復旧<< 蓄積ﾃﾞｰﾀをﾒﾓﾘｶｰﾄﾞへ 復旧しますか。 中止：削除　確定：実行 >>メモリカード復旧<< ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞの蓄積ﾃﾞｰﾀを 上書きします。 中止：削除　確定：実行	(暗証番号は店舗番号を入力して下さい) 但し、この機能はデータ蓄積「有」、 メモリカード「有」に設定されている時のみとなります。

10エラーメッセージと対処方法

10-1　システムエラー

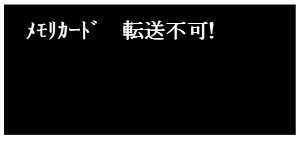
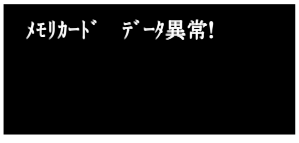
メッセージ	内容	対処
*企業番号未設定！＊ 企業番号処理を 行って下さい。 企業設定ｶｰﾄﾞのみ受付	企業番号が設定されて いません。	機器販売店にご確認 下さい。
*機器未設定！＊ 機器設定処理を 行って下さい。 機器設定ｶｰﾄﾞのみ受付	機器番号が設定されて いません。	機器設定メニューから 機器設定を行って下さい。 P73「8．機器設定操作」を ご覧下さい。

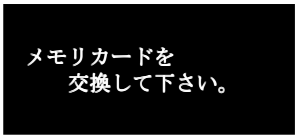
10-2　カード使用時エラー

メッセージ	内容	対処
ERROR　XX XXXXXXXXXX	カード磁気に異常が発生しました。 (ERROR　：XX の詳細) 40：ＳＳエラー 41：ＥＳエラー 42：ＶＲＣエラー 43：ＬＲＣエラー 45：ﾘｰﾄﾞﾃﾞｰﾀなしｴﾗｰ 47：ﾃﾞｰﾀ不一致ｴﾗｰ	内容を確認して、 再発行するか、 新規発行をやり直して下さい。 ※エラーメッセージ 40～43 はクリーニングでエラーが解消する場合があります。
ｶｰﾄﾞ有効期限切れ！ XXX：YYYY/MM/DD 1. 継続する 2. 継続しない	挿入した会員カードのカード有効期限が切れています。	有効期限切れの処理 P43「4-5 カードが有効期限切れになった場合」を参照
ﾎﾟｲﾝﾄ有効期限切れ！ XXX：YYYY/MM/DD 1. 継続する 2. 継続しない	挿入した会員カードのポイント有効期限が切れています。	有効期限切れの処理 P43「4-5 カードが有効期限切れになった場合」を参照
継続回数オーバー！ 継続回数：　100 1. クリアする 2. クリアしない	カード継続手続きで継続回数がオーバーしました。	1 か 2 を選択して下さい。
使用済みカード このカードは 使用出来ません。	利用不可のカードとは違うカードが挿入されました。	対応するカードを挿入して下さい
CODE　XX XXXXXXXXXXXXXXX	カード磁気に異常が発生しました。 CODE　：　XX 45：ﾘｰﾄﾞﾃﾞｰﾀなしｴﾗｰ 47：ﾃｰﾀ不一致ｴﾗｰ	内容を確認して再発行するか新規発行し直して下さい。

メッセージ	内容	対処
XXXXXXX カード このカードは 使用出来ません。	再発行済み・停電処理・書き込み不可発生等の処理済カードです。	対応するカードを挿入して下さい
XXXXXXX カード このカードは 交換出来ません。	カード交換時、交換できないカードが挿入されました。	対応するカードを挿入して下さい
XXXXXXX カード このカードは 返品出来ません。	カード返品時、有効期限切れあるいはポイント無しのカードが挿入されました。	対応するカードを挿入して下さい
XXXXXXXX カード 磁気が読めます。 このカードは 復旧しません。	カード復旧で磁気が読めるカードが挿入されました。	カードを確認して下さい。 磁気が読めるカードの交換は「カード交換処理」をして下さい。
初期化カード このカードは 使用出来ません。	来店専用で設定されている為、カードが排出されました。	対応するカードを挿入して下さい
会員カード 運用ﾓｰﾄﾞが違います! このカードは 使用出来ません。	運用モードの違うカードが挿入されました。	運用モード（通常・練習）とカードが一致していません。通常運用時には通常カードを、練習運用時には練習用カードをご使用下さい。
CODE XX 磁気読書不可です。 ｶｰﾄﾞ異常または機器の ｸﾘｰﾆﾝｸﾞが必要です。	カード磁気読取中に異常が発生しました。機器のクリーニングを行いカード磁気面に汚れ・傷がないか確認して下さい。	カードに問題がある場合は新しいカードを用意し「カード復旧処理」あるいは「カード再発行処理」をして下さい。

10-3　メモリーカードエラー

メッセージ	内容	対処
	別のカードリーダーで使用されたＳＤメモリカードで、管理情報が異なっています。	ＳＤメモリカードを初期化してデータを破棄するか、カードリーダーに合ったＳＤメモリカードに交換して下さい。
	以前にカードリーダーで終了処理したＳＤメモリカードです。 以前のデータが残った状態になっています。	ＳＤメモリカードを初期化してデータを破棄するか、別のＳＤメモリカードに交換して下さい。 そのままデータを継続する場合は実行して継続処理をして下さい。
	ＳＤメモリカードに記録できるデータ件数が最大値に達しました。	ＳＤメモリカードのデータを送信するか、初期化してデータを破棄・または別のＳＤメモリカードと交換して下さい。
	蓄積データ件数とＳＤメモリカードのデータ件数の合計が最大値を超えている為、転送出来ません。	ＳＤメモリカードを初期化して、データを破棄するか、別のＳＤメモリカードに交換して下さい。
	ＳＤメモリカードのデータが正常ではありません。	ＳＤメモリカードを初期化して、データを破棄するか、別のＳＤメモリカードに交換して下さい。

	ＳＤメモリカードのアクセスで異常が発生しました。	ＳＤメモリカードを初期化して、データを破棄するか、別のＳＤメモリカードに交換して下さい。
	ＳＤメモリカードのアクセスで異常が発生しました。	カードリーダーまたは、ＳＤメモリカードの異常です。交換して下さい。

10-4　その他のエラー

メッセージ	内容	対処
ERROR 34 カード挿入エラー	異常なカード挿入が行われました。	カードを確認し正しく挿入して下さい。 カード挿入方向・磁気に汚れ等がありませんか? 対応するカードか確認して下さい。
ERROR 35 カード挿入エラー	異常なカードが挿入されました。	カードを確認し正しく挿入して下さい。 カード挿入方向・磁気に汚れ等がありませんか? 対応するカードか確認して下さい。
ERROR 60 カードジャム　エラー	カードリーダー内に カードが詰まりました。	電源スイッチを切り、カバーを開けてカードを取り除いて、再度カードリーダーの電源を ON にして下さい。
ERROR!! カバーオープン!	カードリーダーのカバーが開いています。	カバーを閉じて、 再度カードリーダーの 電源を ON にして下さい。
ERROR　XX XXXXXXXXXX	上記以外のエラー (XX の詳細) 03：ｻｰﾏﾙ低温警告 53：ｻｰﾏﾙﾍｯﾄﾞ 高温ｴﾗｰ 62：ｻｰﾏﾙﾕﾆｯﾄ上下駆動ｴﾗｰ 65：EEPROM 異常	機器販売店に連絡して 下さい。
暗証番号 エラー	暗証番号が違います。	正しい暗証番号を入力して下さい。

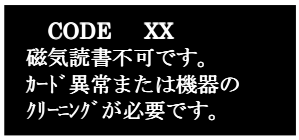
練習モード中 この処理は ご使用出来ません。	練習モード中は、使用できません。	運用モードを通常モードに切り替えて下さい。
CODE 32 カードサイズエラー	挿入されたカードの長さが規定外のサイズです。	カードを交換して下さい。
CODE 34 カード挿入エラー	異常なカード挿入が行われました。	カードを正しく挿入して下さい。
CODE 35 使用不可カードです。 ｶｰﾄﾞ異常または機械の ｸﾘｰﾆﾝｸﾞが必要です。	ご利用できないカードが挿入されました。カードの変形・傷・汚れがないか確認して下さい。	カードに問題がある場合は新しいカードを用意し「カード再発行」処理をして下さい。
CODE 37 カードが違います。 クリーニングカードを 入れて下さい。	クリーニングカードではないカードが挿入されました。	クリーニングカードを挿入して下さい。
CODE 60 カードジャムエラー	カードリーダー内にカードが詰まりました。	電源スイッチを切って、カードを取り除いて再度電源を入れて下さい。
磁気ﾍｯﾄﾞが汚れている 可能性があります。 クリーニングを して下さい。	磁気ヘッドが汚れている可能性があります。	クリーニングをして下さい。
CODE 51 印字エリアオーバーエラー	カード面に印字する文字が規定の範囲を超えました	サービス店に連絡して下さい。

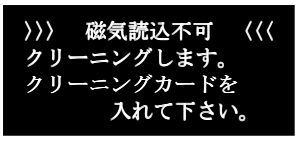
※同じエラーが頻発する場合は、機器不具合の可能性がございますので、
機器販売店にご連絡してください。

カード挿入時の読込エラー

カード読み込みエラーが発生しました場合は下記の通り操作してください。

カード挿入後、表示画面に磁気読込不可と表示された場合。下記の画面を表示します。（ＣＯＤＥ 41 または 43）





クリーニングカードを入れます。

ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ｶｰﾄﾞ が手元にない場合は 削除 排出 ｷｰを押して下さい。「ポイントカードを入れてください」の画面になり、通常にお使い頂けますが、以下の点をご確認下さい。

※上記画面が表示された場合、以下 3 点を確認して下さい。

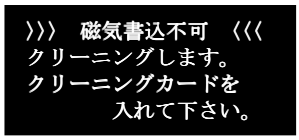
①カードに傷、折れ曲がった跡などがありませんか？
②ゴミや異物などがカードに付着していませんか？
③機器内部がにゴミ付着等の可能性があります。 機器内部の清掃点検をお願いします。

再度確認の為、カードを挿入して下さい。

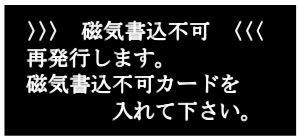
再挿入後も同じ表示であればカード磁気情報が壊れていると思われます。カード再発行処理（Ｐ.51）をお願いします。

ポイント入力後、更新処理時のエラー

カード更新時のエラーが発生しました場合は下記の通り操作してください。

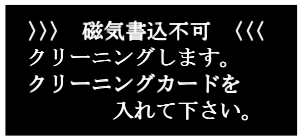


クリーニングカードを入れます。
（ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ｶｰﾄﾞ が手元にない場合は 削除 排出 ｷｰを押して下さい。次の画面に進みます。）

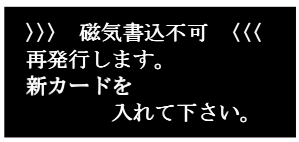


書き込みエラーとなったカードを挿入します。

エラーが解消されますと、通常の待ち受け画面に戻り，
書き込みエラーとなったカードは通常通り印字されます。
（エラー原因：カードリーダ内部の汚れ）



再度、クリーニングカードを入れます。
（ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ｶｰﾄﾞ が手元にない場合は 削除 排出 ｷｰを押して下さい。次の画面に進みます。）



エラーの原因がカードリーダーの中の汚れでなくカードの磁気が磁石などで破損したものであれば『新カードを入れて下さい』と表示されます。

新カードを挿入します。
※新しいカードにお客様のポイントデータを移行（コピー）します

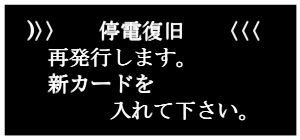
カードが再発行出来れば前回までのポイント情報は新しいカードに移行されました。今回新たに付与するポイントがある場合は、新しく作り直したカードを再度挿入してポイント付与して下さい。

※”書き込み不可発生”と印字されたカードはご利用頂けませんで回収・破棄して下さい。

停電復旧

カード印字・更新中に電源が落ちると
再度電源投入後、「停電復旧」と表示されます。

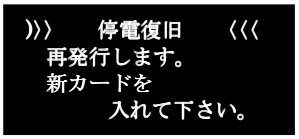
①「新カードを入れてください。」と表示される場合



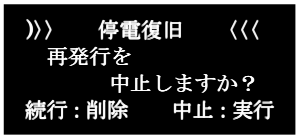
新しいカードを挿入して下さい。ポイントデータを移行（コピー）します。

カードが再発行出来れば前回までのポイント情報は新しいカードに移行されました。今回新たに付与するポイントがある場合は、新しく作り直したカードを再度挿入してポイント付与して下さい。

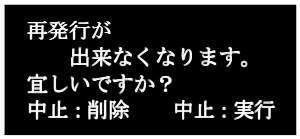
■新しいカードがない場合
（※取引データが残りませんので、ご注意ください。）



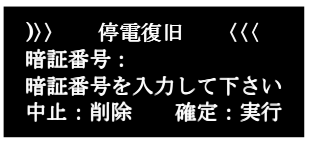
削除 排出 ｷｰを押してください。



実行 ｷｰを押してください。



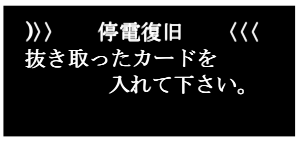
実行 ｷｰを押してください。



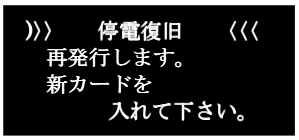
暗唱番号（店舗番号）を入力し、
実行 ｷｰを押してください。

こちらで停電復旧画面から退避できます。

②「抜き取ったカードを入れて下さい。」と表示される場合



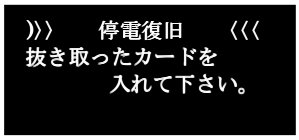
抜き取ったカード（エラーカード）を
入れてください。



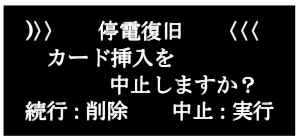
新しいカードを挿入して下さい。
ポイントデータを移行（コピー）します。

カードが再発行出来れば前回までのポイント情報は新しいカードに移行されました。今回新たに付与するポイントがある場合は、新しく作り直したカードを再度挿入してポイント付与して下さい。

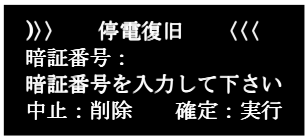
■抜き取ったカードがない場合



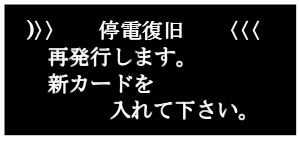
削除
排出 ｷｰを押してください。



実行 ｷｰを押してください。



暗唱番号（店舗番号）を入力し、
実行 ｷｰを押してください。



新しいカードを挿入して下さい。
ポイントデータを移行（コピー）します。

※新しいカードがない場合は、機器販売店へご連絡ください。

機械入替え時の手順について

※　機械の点検や新しい物への入替えの際、設定の引継ぎが必要となります。
　　その際は下記手順にて操作をお願いします。

〈現在ご使用の端末で設定カードを発行します〉
①先ず、端末の電源を切って下さい。
②端末の方で、「切替」ボタンを押しながら電源スイッチを ON にして下さい。
③端末画面「設定メニュー」になったら「3. 機器設定」をしますのでテンキーで「3」を押します。
④「機器設定」の画面で暗証番号を聞いてきますのでテンキーで「465・」と押し「実行」キーを押して下さい。
⑤「機器設定」の画面で「1. MAIN 設定」を選ぶのでテンキーで「1」を押して下さい。
⑥画面が「1. 店舗番号」「2. 機器番号設定」になっていますのでこの時に「実行」キーを押して下さい。
⑦ピッピッと鳴ったら「(MAIN)機器設定カードを発行しますか?」と聞いてくるので「実行」キーを押して下さい。
⑧「新カードを入れて下さい」とメッセージがでますので、新カードを挿入して下さい。
⑨設定カードは 1 枚あれば十分なので「削除」キーを押して下さい。
↓
⑩削除キーを押すと「機器設定」の画面に戻りますので、次に「2. SUB 取引」を選択しますので
　テンキーで「2」と押し「実行」キーを押して下さい。
⑪ピッピッと鳴ったら「(SUB)機器設定カードを発行しますか?」と聞いてくるので「実行」キーを押して下さい。
⑫「新カードを入れて下さい」とメッセージがでますので、新カードを挿入して下さい。
⑬設定カードは 1 枚あれば十分なので「削除」キーを押して下さい。
「削除」ボタンを押して、「ポイントカードを入れて下さい」の画面まで戻して下さい

〈メッセージカードを発行します〉
①「切替」ボタンを押し、「F3」を押し進んで「17. メッセージ設定」を選択しますので
　テンキーで「17」と押して下さい。
②「メッセージ 1 設定」を選択しますので「1」を押して下さい。
③　印字区分が表示しますので、そのまま「実行」を押して下さい。

④ピッピッと鳴った後、登録したメッセージ 1 行目が表示されますので「実行」を押して下さい。
⑤ピッピッと鳴った後、次に登録したメッセージ 2 行目が表示されますので「実行」を押して下さい。
⑥ピッピッと鳴った後「新カードを入れて下さい」と表示されますので新カードを入れて下さい。
⑦設定カードは 1 枚あれば良いので「削除」キーを押して下さい。
⑧「削除」キーを押しますと「メッセージ設定」画面に戻りますので
「2. メッセージ 2 設定」　も同じ様に設定カードを出して下さい。
※設定カードを出し終わりましたら「削除」ボタンを押し、「ポイントカード入れて下さい」の画面迄戻ります。

※ご使用中の端末では一旦作業を終わりますが、待機画面「ポイントカードを入れて下さい」の画面で
店舗番号 4 桁と機械番号 2 桁を見ておいて下さい。
※現時点での新規会員番号も念の為控えておいてください。

〈入替る機械に設定カードを登録します〉
①「切替」ボタンを押しながら、電源スイッチを ON にして下さい。
②端末画面「設定メニュー」になったら「3. 機器設定」をしますのでテンキーで「3」を押します。
③「機器設定」の画面で暗証番号を聞いてきますのでテンキーで「465・」と押し「実行」ボタンを押します。
④「機器設定」の中の「1.MAIN 設定」を選択しますのでテンキーで「1」と押して下さい。
⑤「1. 店舗番号設定」を選択しますのでテンキーで「1」と押すと「店舗番号設定」の画面になりますので
ご使用していた端末の店舗番号を入力して下さい。
⑥入力後、「実行」ボタンを押して下さい。
⑦次に　「2.機器番号設定」を選択しますのでテンキーで「2」を押し、機器番号を入力後「実行」ボタン
を押します。
⑧1. 店舗番号　2. 機器番号　3. 新規会員番号の画面であることを確認し、
「実行」ボタンを押して下さい。（ピッピッと鳴ります）

ピッピッと音がなりましたら「(MAIN)設定カードを発行しますか」と聞いてきます。
ここでは設定カードは出さないので「削除」ボタンを押して下さい。
再度、「削除」ボタンを連打し、「ポイントカードを入れて下さい」の画面まで
戻って下さい。
↓
⑨待機画面(ポイントカードを入れて下さい)になったところでご使用中端末で出した設定カード
「MAIN 設定カード・「SUB 取引設定カード」を順番に挿入して設定を登録します。
※設定カードを入れると「・・・・・登録します」と画面に表示されますので
「実行」ボタンを押します。ピッピッと 2 回鳴れば設定されます。
⑩同じようにメッセージカードも順番に挿入し設定登録します。

全ての設定カードの登録が終われば完了です。

〈注意〉
※　ファンクションキー設定を変えられている場合は設定を合わせて頂く
ことも必要です。

〈ファンクションキー初期値〉
F1=ポイントカード交換処理
F2=前回訂正処理
F3=カード交換処理

※メモリカードが挿入されていないかも最後に確認して下さい。

※設定カードをお客様が不要な場合は再生処理して下さい。

以上です。